

令和4年度第5回袖ヶ浦市公民館運営審議会

1 開催日時 令和5年2月14日(火) 午後3時開会

2 開催場所 長浦公民館 2階研修室

3 出席委員

副委員長	片寄 礼子	委員	福原 孝彦
副委員長	篠原 和行	委員	大熊 弘子
委員	土師 宏美	委員	前田 元子
委員	田中 輝博	委員	石井 喜三江
委員	早川 敦	委員	鈴木 美恵子

(欠席委員)

委員長	齋藤 隆彦	委員	鈴木 大介
-----	-------	----	-------

4 出席職員

教育部長	小阪 潤一郎	長浦公民館館長	塩谷 利之
生涯学習課長	高浦 正充	長浦公民館顧問	地引 等
市民会館館長	濱崎 雅仁	根形公民館館長	大田 知司
市民会館副主幹	三沢 徹	根形公民館顧問	平賀 栄三郎
平川公民館館長	中畑 浩治	平岡公民館館長	鹿嶋 章夫
平川公民館顧問	今宮 公雄	平岡公民館顧問	在原 徹

5 傍聴定員と傍聴人数

傍聴定員	5人
傍聴人数	3人

6 報告

(1) 令和5年袖ヶ浦市二十歳を祝う会の実施結果について

7 議題

(1) 令和4年度市民会館・公民館事業の成果と課題について

(2) 令和5年度市民会館・公民館経営方針及び重点施策(案)について

(3) 地域のまちづくり施策推進に併せた公民館施設の活用方針について

8 その他

9 議事

篠原副委員長

報告（1）令和5年袖ヶ浦市二十歳を祝う会の実施結果についてです。内容はお手元の当初配付資料1ページから5ページのとおりです。補足説明を事務局からお願いします。

事務局

（当初配付資料1ページから5ページまでに基づき濱崎市民会館館長が説明。）

篠原副委員長

報告（1）の件について、質問等がありましたらお願いします。

早川委員

昭和地区の二十歳を祝う会に参加しました。例年ですと男性の方の袴姿が多く目立っていたが1名のみというところと、例年改造車が入ってくることもありましたが、今年はそういったことも一切なく、厳粛に式が執り行われて、二十歳の方々も含め実行委員の皆さんがすごく一生懸命取り組まれていたところが印象に残りました。悪いニュースもテレビで流れる中、ものすごく良い式典だったと思います。来年以降どうなるかわかりませんが、良い式典が続けば良いと思います。

篠原副委員長

平川地区の式典に参加しましたが、実行委員の皆さんがすごく一生懸命取り組まれており、式典に参加した二十歳の方たちも、実行委員の進行に従い、とても真摯な態度で式典に参加していました。本当にテレビで取り上げられているような様子は全くなく、良かったと思います。

篠原副委員長

それでは報告（1）については終了いたします。続いて議題に移ります。議題（1）令和4年度市民会館・公民館事業の成果と課題についてです。内容はお手元の当初配付資料6ページから49ページのとおりです。事務局から説明をお願いします。

事務局

(当初配付資料6ページから49ページまでに基づき、濱崎市民会館館長、中畑平川公民館館長、地引長浦公民館顧問、大田根形公民館館長、鹿嶋平岡公民館館長が説明。)

篠原副委員長

ただ今の説明に対して、委員の皆さんから質問や意見がありましたらお願いします。

福原委員

二十歳を祝う会の事業費については市民会館のみに計上されており、他の公民館では計上されていませんが、どのような形で予算を執行されていますか。

濱崎市民会館館長

二十歳を祝う会の予算につきましては市民会館で一括計上しているので、他の4館については予算の計上はありません。

福原委員

参加人数等の掲載の方法がどうなのかと思います。掲載の方法が若干わかりにくいと思いますので、その辺りの記載方法を改善してほしいと思います。

片寄副委員長

事業の実施状況が一目でわかるように表で記載されていますので、資料を作られる方は大変だったと思いますが、この資料を見ることによって他館との情報交換もできると思います。いろいろと使い方がこの資料にはあると思うので継続していただきたいと思います。

改めて資料を見たところ、とても興味深い講座の内容があります。例えば、長浦の小中合同の家庭教育学級ですが、テーマが単独では設定しづらい性の問題やSNSの正しい使い方は、聞いてみたいという方も多いと思うので、学習しにくい内容を公民館で取り上げて学習ができるということは、一つの公民館講座のメリットでもあると思うので、そうしたテーマを取り入れながら来年度以降の講座内容を考えていただきたい。とても楽しそうな講座が多く、行ってみたいと思う講座がたくさんありますので嬉しくなりました。

また、平川で初心者向けシニアスマートフォン教室がすごく好評であったということですが、5回の実施で計画されていたと思いますが、好評でありながら3回となってしまったのは何か理由があったのでしょうか。もう1点、利用者

懇談会についてですが、今回の議題の中に地域のまちづくりというのも入ってくると思いますが、どのような資料を使うのか審議会委員にも示していただきたい。

中畑平川公民館館長

初心者向けシニアスマートフォン教室ですが、講師を携帯電話会社にお願いし、実施回数を重ねてきた中で、講師との交渉が上手くいっていないため、実績は3回となっています。来年度も講師を探して、安価な形で講義ができればと考えています。

濱崎市民会館館長

移管問題につきましては利用者懇談会の中で利用者に説明を行います。資料につきましては、12月の審議会の際、皆様にお配りした資料をたたき台にして、それぞれの公民館の館長を中心にして利用者の目線でどういう資料が良いのか検討中であり、懇談会では各館共通の資料で説明するため作業を進めているところです。

片寄副委員長

それは事前に確認することはできますか。

濱崎市民会館館長

出来上がり次第、委員の皆様へ送付します。

前田委員

地域の力というか地域の人材育成というか、そういうことにすごく公民館が力を入れているなという印象を持ちました。市民会館では単発講座の講師を地域の方をお願いしたり、平川や根形では書初め教室に公民館サークルの力を借りて実施しており、地元の子どもたちとの世代を超えた交流というものを感じました。平川のロビー展示も行くたびにそれを感じていました。そして、長浦公民館も高校生からの人材育成にチャレンジされていることを強く感じました。根形公民館のねこまろの活動は、二十歳を祝う会は一般的には点で終わってしまう行事だと思いますが、それがねこまろと線につながっており、すごく広がりを感じて、こういう活動はなかなか他にないなという印象を持ちました。二十歳になった方たちが自分の小中学校に寄付をするという活動も長く続けられているとのことですが、それもやはりねこまろの活動からそういうことが生まれているのではないかなという印象を持ちました。ですから、来年度もぜひ人を育て

るという活動に力を入れていってほしいと思います。

篠原副委員長

全ての公民館事業を通して人を育てるということをやっていると思います。今後もよろしくお願ひしたいと思ひます。

濱崎市民会館館長

先ほどの利用者懇談会について、説明資料だけではなくどういった意見が出たのかもお示ししたいと思ひます。

福原委員

各公民館で小学校の家庭教育学級が実施されていますが、事業費があるところとなひところがあります。何が違ひのでしょうか。

濱崎市民会館館長

市民会館の小学校家庭教育の場合、決算額が0となっています。全体で3回実施していますが、1回目が合同講演会で、予算は平岡公民館で計上して執行しています。2回目、3回目は総合教育センターの学校ICTインストラクターを講師としましたので、謝礼の支払いがなかったため、決算額は0となっています。

篠原副委員長

質問意見等ないようですので、議題(1)につきましてはこれで終了します。

続いて議題(2)令和5年度市民会館・公民館経営方針及び重点施策(案)についてです。内容はお手元の当初配布資料50ページから53ページのとおりです。事務局から説明をお願いします。

事務局

(当初配布資料50ページから53ページまでに基づき、濱崎市民会館館長が説明。)

篠原副委員長

今説明がありました、来年度の方向性ということですので、先ほどの事業報告と反省がありました。それを踏まえて、委員の皆さん方、気の付いたことやアイデアがありましたら出していただきたいと思ひます。よろしくお願ひします。

片寄副委員長

令和4年度の経営方針と令和5年度の経営方針を読み比べたところ大きな変更はないのですが、新しい文言として「市民会館・公民館は、地域に根差した教育施設、娯楽施設、地域の拠り所として、住民や利用者の声をいかした公民館の運営に努めます。」とこういう風になっています。この中で娯楽施設という表現はどのようなイメージなのか説明してください。

濱崎市民会館館長

娯楽施設という単語だけとってみると職員の中からも異論が出ております。公民館が設置された戦後間もない時期、地域の茶の間として公民館を気軽に利用していただくというところの表現として娯楽施設と記載したが、誤解のないような表現の仕方を考えたいと思います。

田中委員

51ページの施策④公民館事業の点検と評価というところで、PDCAサイクルによる公民館事業の点検評価とあります。過去何年も前からこういう形で点検評価をされているのですが、どこまでうまくサイクルが回っているのか、私としてはよく見えてきません。今回、今まで実施された事業についての成果と課題についてのお話がありましたが、お話だけではなくて目に見えるような形で、Pは何でDは何でCが何でAが何でという形でわかりやすくしてもらえると、何がアクションからプランになるのかわかってくるとと思いますので、その辺の見える化といいますか工夫をしてほしいと思います。

施策②地域の教育力の向上と書かれていますが、地域の教育力というのが理解できません。先ほど他の審議員の方から今回の事業によって人材育成が向上しているという意見がありましたので、その辺に関わるのかもしれませんが、地域の教育力というものに対してどういう絵を描いているのか、それにどういう形で近づけていくのかというのを教えてください。今いろいろなところで自治会の加入率が少ないだとか、周りの公共性の意識が低いだとかいう話が出ています。これに対して地域の教育力というものがどう関わっているのか、あるいは関係ないのか公民館として考えているのか説明してください。また、もっと円滑に教育力の向上を行うため各種団体の力をツールとして使うことで、教育力を向上するとされているのかということもよく分からないので、これについても説明をお願いします。

濱崎市民会館館長

地域の教育力の向上ということで、どういう風な絵を描いているのかという

ことですが、一つはここに例記しております地区住民会議ですとか青少年相談員の支部活動、子ども会の支部活動などが地域で行われています。また、地区住民会議で行う行事に会員が集まって地域の子どもたちを見た時に、こういうところに課題を感じているとか、忌憚なく意見交換をできる場所になれば良いと考えています。講座に関していえば、積極的に職員と地域の方とのコンタクトを取ることとそれを大事にしながら、地域の方を交えながら地域の子どもたちに対する事業にこういう風に関わっていきたいとか、こういうことができたらいとか、公民館事業にも少しずつ協力をしてもらえる体制づくりや関係づくりができればよいと思っております。この重点施策の中でどう具体的に表現していくかということについては考えなければいけないと思います。漠然とした回答にしかありませんけれども、そういうような思いを持っております。

田中委員

私も地区住民会議に入っているのですが、ここ何年もやっていることは一緒です。地区のパトロールとか3種類ぐらいの行事を回しているだけで、今の社会情勢がこれだけ変わり青少年の環境も変わっている時に、あまりそちらの方に目を向けようとしなない感じがしています。従来の防犯といいますか、そういうことだけをやっているような感じのところには教育力の向上があるのかという疑問もあります。公民館の事業の一つなのでしょうけれど、もっと地区住民会議を活性化するような方法も取り入れないと活動も難しくなるのではないかなと感じております。各地区住民会議の年間報告を見ると、どこも同じように感じてしまいます。ですから、どこかが突破口を開いていただいて、もう少し今の青少年の環境の変化を地区の住民の方が一緒になって考えるというような体制を作っていただきたいと思っております。

濱崎市民会館館長

ご意見として伺いするというのと、各地区によって状況も異なってきますし、イベントを通しながら子どもたちと接点を持って、その中で子どもの声を聞いたり、その中で関わる大人たちが成長していければ、それも一つの地域の教育力の向上に繋がるかと思えます。それはそれぞれの地区の住民会議の事業ですので、地域の中でいろいろ事情を踏まえながら良い方向を目指していければ良いのかなと思っております。

篠原副委員長

今の意見ももとにしながら相談をしてほしいと思っております。

早川委員

施策の方向性の①の家庭の教育力向上のための支援ということで、家庭教育学級のことを示していると思うのですが、今年の実践と課題というところで、長浦公民館が2つの中学校2つの小学校を合同でやられて参加の人数が増えたというお話があったと思います。やはり1つの中学校、小学校でやっているというところも改善されると思います。平岡公民館は、平岡地区に中学校がないというのがあると思いますが、平川公民館との合同事業として実施もできると思いますので、そういったところで家庭教育学級の向上を考えてほしいと思います。

篠原副委員長

今要望という形で、長浦蔵波でやっているようなやり方をもっと広く取り入れるとか、時には実施方法を変えたりということも視野に入れながら計画を組んでいただければと思います。

篠原副委員長

先ほど人材育成ということで、高校生に協力をお願いするといった説明もありましたが、協力してもらった回数をまとめてあげて、学校へ報告をしてあげたらどうかと思います。そうすることで、学校によっては単位として認めてくれるところもあると記憶しています。もし評価がされなくても、高校に良いボランティア活動をしているのだということだけでも報告してあげてほしい。そのことが理由で参加人数が増えるかはわかりませんが、学校には良いことはお知らせしてあげたほうが良いと思います。それで参加者が増えれば良いし、やりがいになれば更に良いと思います。

小阪教育部長

篠原副委員長の今のご意見でございますが、袖ヶ浦市内、県立高校だと袖ヶ浦高校の生徒さんの活躍については学校の方に情報提供しています。残念ながらコロナ禍のため、完全な形での実施となっておりますが、生涯学習課が所管しているわんぱくクエストは、若者のボランティア、いろいろな学校の方、いろいろな年代の方に協力していただいております。完全な形で事業を実施していた当時は、それぞれの学校に報告して単位で認められたという例もありますので、今後もそういったところは配慮するよう考えていきたいと思っておりますので、ご理解いただければと思います。

篠原副委員長

それではこれで議題（２）については終了いたします。

続いて、議題（３）地域のまちづくり施策推進に併せた公民館施設の活用方針についてに移りたいと思います。内容はお手元の当初配布資料の５４ページから５６ページ及び本日配付のＡ３用紙２枚の資料となります。当該議題については、前回の審議会の際に事務局より説明を受け、それに対する各委員からの質問票が事務局に提出されております。これから、質問票に対する回答を事務局から説明をしますが、事務局からの回答の一覧を配付しておりますので、それを見ながら進めたいと思います。但し資料が本日配付されたばかりですので、資料に目を通す時間と休憩の時間を設けたいと思います。ただ今午後４時２０分ですので４時３０分まで時間を取りたいと思いますので、よろしく申し上げます。

－休憩－

篠原副委員長

それでは午後４時３０分になりましたので休憩を解き、次の議題に入りたいと思います。議題（３）地域のまちづくり施策推進に併せた公民館施設の活用方針について、質問事項等を各委員から出して、その回答も今回出ておりますので、事務局から説明をお願いします。

事務局

（当初配布資料５４ページから５６ページまで及び追加資料に基づき、濱崎市民会館館長が説明。）

篠原副委員長

２４の質問意見が出て、それに対する回答ということで今、事務局から説明がありました。それに対して質問意見ありましたらお願いします。

福原委員

公民館まつりを見ていても大変盛況で良かったと思うのですが、今回これが推進されることによって根拠法令が社会教育法と地方自治法であったものが、地方自治法だけになってしまう。ということは若干幅が狭くなるのかなという懸念があります。今実際に運用している市町村の資料を見てみると、例えば木更津の例で言うと袖ヶ浦も将来こういう風になっていくのかなと予想がつくのですが、木更津市の金田交流センターは市長部局の所管となっていて施設の維持管理については指定管理者が実施しているようですが、将来的には袖ヶ浦もこ

ういう風にしたいという方向でしょうか。

濱崎市民会館館長

まず、この移管を機に指定管理者制度が導入されるかということですが、導入はいたしません。

福原委員

導入しないということは、従来と同じような公民館の運営という認識で良いのか。

濱崎市民会館館長

移管によって名称が公民館から他の名称に変わりますが、社会教育の振興というのは大事な業務として引き続き新たな施設で実施をしていく、また今やっている公民館の事業についても引き続きそこで同じサービスを行っていくということでございます。

福原委員

社会教育主事も今までと同じように配置していくという考え方でしょうか。

濱崎市民会館館長

社会教育主事の配置については、引き続き配置するよう努めていきます。また、先ほど根拠法令が地方自治法だけになるという話が出ましたが、公民館条例を残すという検討も今、しております。

福原委員

これからそういう風になる方向であると仮定した場合に、やはり地元可愛される今までの市民会館・公民館は必ず残っていかないといけないと思いますので、その辺は十分に考えていただきたいと思います。

篠原副委員長

移管されても地元可愛されるようにということで、地方自治法のみですと教育というのは薄れると思います。その辺は公民館条例が残るという方向で話しているということですので、教育委員会に頑張っていただきたいなと思います。それと、コミュニティセンターになり公民館条例も残らないとなると、公民館運営審議会はなくなります。公民館運営審議会は、公民館事業についていろいろな意見も出しますし、諮問案件に対して答申も出せますので、審議会があった方が

良いと思います。条例が残る形で検討をお願いしたいと思います。

田中委員

市民協働によるまちづくりの現状と課題、公民館の課題ということでいただいているが、市長部局が公民館を管理するという点において解決するのでしょうか。どういうロジックで2つが一緒になって、どういう解決方法を描いておられるのかわからないのですが、ただ単に公民館の施設を利用したいという風にも思えるので、構想というか発想を教えてください。

高浦生涯学習課長

公民館施設を市長部局に移管した場合コミュニティセンター化ということで、これまでの公民館の活動に加えまして今まで公民館と関わりのなかった地域の団体が地域のまちづくりの拠点として活用することによってその交流が生まれる、そういったものを考えております。

田中委員

それは今までの公民館ではできなかったことですか。公民館が教育施設だということで敬遠され利用されなかったのが、コミュニティセンターにすれば利用しやすくなるという発想ということなののでしょうか。公民館だと教育施設だから利用しづらいがコミュニティセンターになれば利用しやすいということになりますか。

濱崎市民会館館長

12月にお配りした資料の中にもありますが、有料利用の幅を広げていくというロジックです。多くの人に利用していただく可能性が広がるというニュアンスです。

田中委員

本来の教育施設としての機能が失われていくのではないかという懸念もあります。イベントをやりたいからこの施設を有料で借りたいとなるとそれが社会教育的にどうなのかという判断を市長部局の方が決定できるのか。その辺の線引きがなし崩し的に変わっていくのではないかという不安があります。どういう形でそれをチェックするのかそういう機能も必要ではないか。そういう意味で、公民館運営審議会を残すことによってチェックできるのではないかと考えます。

片寄副委員長

資料を読んで考えていたのですが、わからないところがあります。社会教育を通じたまちづくりと市民協働によるまちづくりの2つのまちづくりを合わせると書かれていますが、なぜ合わせなくてはいけないのかと感じます。資料によれば、社会教育の中で構築した教育の成果を市民協働によるまちづくりに反映させるとあります。そうすると公民館でのまちづくりのノウハウを市民協働によるまちづくりの方へ活かすということと考えますが、なぜその必要があるのか。流れからいけば、国の法律、政府の考え方から徐々に法律改正が行われてきていると思います。市長部局に移ることの段取りがきちんとできていて、国の方からの法律整備もできているということで流れには逆らえないのかなと承知しております。ただ安易に2つの事業を統合して市長部局にすると、そして、トップが教育長ではなくて市長になった場合、市長の考え方で公民館事業が行政に都合が良いような事業ばかりになってしまうのではないかと、そんなような恐れを感じます。本来、公民館の教育事業というのは、もっと自由に行政にたとえ沿ってなくても市民の動向であればそういう学習をするというような機関だと思いますので、その辺のところなぜ一緒にしてしまうのか、国の法律の流れだからそうやるのだよというだけでは、説明が足りないと思います。その辺りのところを教えてくださいたいと思います。

濱崎市民会館館長

まず、社会教育によるまちづくりという話があったかと思います。これは社会教育の手法、戦後公民館ができた事情、要はみんなで考えてみんなが体を動かして実践していくのだという、そういったところからスタートしており、それは今も変わらない公民館の理念だと思います。みんなで考えてみんなで実行する社会教育的な手法を活かしてそれをまちづくりに活かす、要は協働ということもそういう理念だと思っています。本当に市民が中心となって、学びの場も地域活動の場もそうですが、まちづくりを実施していくのだ、社会教育のまちづくりと市民協働によるまちづくりでタッグを組んでやっていくのだということだと思います。自治会の加入率や活動の停滞がある中で、そういったところにも社会教育の力を借りて地域を活性化していく、豊かにしていくという取り組みが今必要であって重要なことなのだと思います。教育部の所管する社会教育による地域づくりと市長部局で行う地域コミュニティの再生を同時にやっていくということなのだと思います。ただ、気にしなくてはいけないのは、今までの説明と一緒にではありますが、今までやってきた社会教育は引き続きやっていきますということです。移管後もしっかりとそれが実行できる人を配置し、実施事業をチェックする機能など体制を整えていく必要があると考えます。

田中委員

社会教育的手法を取り入れたまちづくりをするということでしたが、現状自治会の加入率が50%前後でかなり低くなっています。また、個人の考え方も協調といった考え方が弱まっているような状態です。これについて、今まで公民館がやろうとしていた社会教育的手法によるまちづくりがうまくいったのか検証が必要と思います。単に2つが一緒になればなんとかなるだろうというのは違う気がします。公民館としては社会教育を通じたまちづくりというところをもっと深く考えてどういう形で行えば市民に良い影響を与えるかを考える必要があるのではないかと思います。今後の公民館のあり方を公民館運営審議会としても真剣に考え学習しなければならないと思います。

濱崎市民会館館長

今、田中委員から意見があったのですが、社会教育における学びですとか活動の中、実践を広めていくというものは強制されるものではないと考えます。公民館での学びから得られるものは、一人ひとり到達点や活動にも違いがあります。気を付けなくてはいけないのは、それが強制になってはいけないし、本人のできる範囲のものであるし、やれない人ももしかしたらいるかもしれないということです。そういったところを公民館職員がサポートしていったりですとか情報を出したりする、公民館が市長部局に移管してもそういう職員がいて、地道な活動が展開できるように支援するというものです。但しそれは前提として、自由意思であって強制ではないということは、ここで言わせていただきたいと思いません。

福原委員

地域のまちづくり施策推進に併せた公民館施設の活用方針について、これは条例に関することを含め、議会にいつ提出されるのですか。

小阪部長

移管は令和6年4月1日からを目途としておりますので、それに合わせた形で議会への手続きなどはスケジュールを組んでいくという考えでいます。

福原委員

では1年以内くらいということですね。

小阪部長

はい、そういうことになります。

片寄副委員長

今、教育ビジョンに基づく政策を開始して3年目だと思いますけれども、公民館の市長部局移管を受け、教育ビジョンではどういう風に整理するのかお聞きしたいと思います。

小阪部長

現状では教育ビジョンに基づいた社会教育事業は継続していくという姿勢です。教育ビジョンの見直しは、中間期5年目にあります。その時にどういった方向がいいのか、教育ビジョンを策定するにあたっては地区説明会を実施し、市民の意見を聞く機会を設ける予定であり、一方的に市の方で決めるということはありません。教育ビジョンの中でどういう風に社会教育が関わっていくかというのは必ず検討してまいります。市民の方の意見もお伺いしながらということになりますので、その辺は配慮すべき事項だということは認識しております。

田中委員

この場で説明する前に、議会に説明されたとのことですが、その時の議員の方の反応はどのようなものだったのか教えてください。

小阪部長

12月議会終わりの全員協議会で説明させていただいたところでございます。全員協議会の前に、励波議員から移管についてどういった考えがあるのかという一般質問はいただいております。

田中委員

移管というのは最終的には議会で議決されて決定するのですか。

小阪部長

そういうことになります。条例の改廃がある可能性もありますので、議会に説明して承認を得ないと進まない話です。

田中委員

パブリックコメントはしないということですか。

小阪部長

まだ決まっていません。手続等については、皆さんに逐一情報を流します。

篠原副委員長

情報については逐一こちらに流してくださるとのことですので、またそれについて疑問点があったら聞いていきたいと思います。

社会教育によるまちづくり、協働によるまちづくりというのは、ひとつの手法ですから、社会教育を活かしたまちづくりと一緒にしていこうという方法論もあるということだと思います。それをやってみれば少しでも良いまちづくりができるのではないかと、好意的にとるところになります。まちづくりとは何かといったら、人づくりが基本だと思います。どちらともやらなくてはいけないことで、うまく並行的にやれば一番良い。一市民として、私たちがまちづくりをやっていかななくてはならない。公民館と一緒に趣味的な活動をやっていることが、まちづくりなのっていいですけども、そこに来ることで高齢者が病院に行く回数が月4回から3回になったら、これは大きいことです。生きがいとやりがいが出てくると、今度は教えた発表したいと、それが生涯学習であり社会教育でもあると思います。条例を残せば公民館というのも残りますし、施設が一緒になって、今まで公民館に目が向いていない人も公民館に来てくれるようになるかもしれない。また、公民館利用者ももっと市のまちづくりに協力しようよといった、そういう風になってくるのが理想じゃないかと思いますので、今出ている課題だとか要望意見をできるだけ良い方にとり、考え、進めていって欲しいと思います。私は、袖ヶ浦市を少しでも良い市にしていきたいと思って住んでいますので、ここにいる皆さんは今日から、少しでも自分の住んでいる市は「こうなんだよ」と言える市にしたいなという思いで、ほかの様々な機会に言って欲しいと思います。

他に、事務局から補足説明はありますか。

濱崎市民会館館長

引き続き皆様からのご意見等伺っていきますので、ご意見等ありましたら、お寄せいただければと思います。また、それについてまとめてお返しして少しでも皆様に理解していただくことで、これからも頑張っていきますので、忌憚なくご意見等いただければと思います。よろしくお願ひします。

篠原副委員長

それでは、議題（3）以上で終わりたいと思います。

最後に、その他に入りますけれども、事務局何かありますか。

事務局

（濱崎市民会館館長から平川公民館に設置している健康福祉支援室が9月末

に閉鎖されることを説明。三沢市民会館副主幹から君津地方社会教育推進大会において片寄副委員長が表彰されたことを報告。令和4年度の公民館運営審議会が本日で終了の旨及び令和5年度の日程については決定次第お知らせする旨を連絡。)

福原委員

二十歳を祝う会で、ちょっと間違っただけで人生棒に振ってしまうこともあるし、逆に夢や希望を持っていると生き生きと人生を過ごせますというようなことをメッセージとして伝えたらよいのではないかとの思いがありましたのでお話しさせていただきました。

篠原副委員長

今言われたこと、いいことだと思いますので、前向きにご検討いただきたいと思えます。よろしく願いいたします。

それでは、以上を持ちまして、本日の議題はすべて終了いたしました。審議お疲れ様でした。

午後5時23分 閉会

令和4年度第5回袖ヶ浦市公民館運営審議会

日時：令和5年2月14日（火）

委嘱状交付後～午後5時

場所：長浦公民館 2階研修室

次 第

（委嘱状交付）

1 開会のことば

2 委員長あいさつ

3 教育部長あいさつ

4 報告

（1）令和5年袖ヶ浦市二十歳を祝う会の実施結果について

5 議題

（1）令和4年度市民会館・公民館事業の成果と課題について

（2）令和5年度市民会館・公民館経営方針及び重点施策（案）について

（3）地域のまちづくり施策推進に併せた公民館施設の活用方針について

6 その他

7 閉会のことば

第25期袖ヶ浦市公民館運営審議会委員名簿(令和4年度)

No.		氏名	選出区分	備考
1	委員	鈴木 大介	学校教育 小中学校長会代表	2期目
2	委員	土師 宏美	社会教育 文化協会代表	1期目
3	委員	田中 輝博	社会教育 子ども会育成会連絡協 議会代表	4期目
4	委員	早川 敦	社会教育 音楽協会代表	4期目
5	委員	福原 孝彦	社会教育 スポーツ協会代表	1期目
6	委員	齋藤 隆彦	家庭教育	4期目
7	委員	大熊 弘子	家庭教育	1期目
8	委員	片寄 礼子	学識経験者	4期目
9	委員	篠原 和行	学識経験者	2期目
10	委員	前田 元子	学識経験者	2期目
11	委員	石井 喜三江	学識経験者	2期目
12	委員	鈴木 美恵子	学識経験者	1期目

任期 令和4年7月1日から令和6年6月30日まで
(土師委員は前任の退任に伴い、令和5年1月25日から令和6年6月30日まで)

4 報告 (1) 令和5年袖ヶ浦市二十歳を祝う会の実施結果について

令和5年袖ヶ浦市二十歳を祝う会実施結果

「生まれ育った郷土に感謝し、社会の一員として力強く生きる気持ちを持つ」という目標を掲げ、袖ヶ浦市二十歳を祝う会を開催した。市民会館・長浦公民館・根形公民館・平川公民館の4会場に分かれて実施した結果は下記のとおりである。

1. 実施状況

昭和・蔵波・根形・平川地区は1月8日(日)午前9時30分から受付、10時30分から式典。長浦地区は午後0時45分から受付、午後1時30分から式典。式典終了後は、それぞれの会場で記念撮影やビデオレターなどの記念行事を実施し終了した。

2. 式典出席者

地 区	対 象 者			出 席 者			出席率 %	前回(R4) 出席率%
	男	女	計	男	女	計		
昭和地区	115	89	204	73(12)	62(5)	135(17)	66.2	69.6
長浦地区	66	48	114	53(7)	30(2)	83(9)	72.8	80.4
蔵波地区	86	84	170	62(8)	61(5)	123(13)	72.4	77.7
根形地区	28	23	51	24(0)	21(3)	45(3)	88.2	74.0
平川地区	52	46	98	45(4)	40(1)	85(5)	86.7	87.5
計	347	290	637	257(31)	214(16)	471(47)	73.9	76.7

*対象者は、11月1日時点で住民登録を有する者と、事前に出席の申込みのあった市外転出者の合算とした

*出席者のカッコ内は市外転出者の出席数で内数

5年間の推移

	平成30年	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年
対象者数(人)	640	654	678	665	626
出席者数(人)	498	487	484	318	480
出席率(%)	77.8	74.5	71.4	47.8	76.7

* 令和3年は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により式典を中止した。

* 令和3年の対象者数は、令和2年11月27日現在、住民登録されている対象者の人数を示す。出席者数は、撮影スポットの利用者数を示す。

3. 記念行事

各館で行われた記念行事の内容は次のとおりである。

【昭和地区】

会 場 市民会館
内 容 記念撮影、恩師からのお祝いの言葉、ビデオレター

【長浦地区】

会 場 長浦公民館
内 容 記念撮影、ビデオレター

【蔵波地区】

会 場 長浦公民館
内 容 記念撮影、恩師からのお祝いの言葉

【根形地区】

会 場 根形公民館
内 容 記念撮影、恩師からのお祝いの言葉、中学校へデジタルカメラ寄贈

【平川地区】

会 場 平川公民館
内 容 記念撮影、ビデオレター、スライドショー

4. その他の参加者

地 区	来 賓 (実行委員は除く)	実行委員	職 員 (実行委員は除く)	そ の 他	計
昭和地区	16	7	2	6	31
長浦地区	7	7	3	25	42
蔵波地区	8	7	3	25	43
根形地区	8	5	2	10	25
平川地区	6	20	5	11	42
計	45	46	15	77	183

※ 来賓には案内者（主催者）を含む。

※ 実行委員には、二十歳の者を含まない。

※ その他は、社会教育推進員、青少年相談員などの会場設営協力者

5. 記念品

顧問会議や二十歳を祝う会担当者会議での検討の結果、ガウライラスト入り多機能ボールペンに決定し、当日に配付を行った。

6. まとめ（目標に対する結果）

「生まれ育った郷土に感謝し、社会の一員として力強く生きる気持ちを持つ」という目標に対する結果は下記のとおりである。

【昭和地区】

受付は、事前に参加票を送付したことによりスムーズに滞りなく行うことができたが、受付の前後でロビーやホワイエに滞留していたため、適宜、大ホールへの誘導のアナウンスを行った。

式典は、二十歳代表による進行のもと厳粛な雰囲気の中、実施できた。二十歳代表挨拶では、育ててくれた家族、お世話になった先生や仲間の存在の大切さが感じられた。また、これからも一期一会の出会いを大切に、支え合う精神を忘れないことやお世話になった方々への恩返しと社会に貢献する決意が感じられた。

記念行事は、大ホールにおいて、二十歳代表による企画、運営のもと小学校及び中学校時代の恩師がステージに登壇してのメッセージを行ない、和やかな雰囲気の中、当時を懐かしむ会話が飛び交った。

また、青少年相談員昭和支部より提供いただいた撮影用パネルでの写真撮影は来場した出席者や家族に好評であった。

【長浦地区】

二十歳代表を含む実行委員や社会教育推進員などの協力もあり、受付から式典会場への流れは滞りなく、早い段階で大部分の方が会場に入り着席している姿が見られた。

開式前には隣席の方と談笑する姿が見られたが、開式後は私語もなく式は粛々と進み、社会の一員としての自覚がうかがえた。また、二十歳代表挨拶は、情感豊かに、周囲への感謝とこれからの決意が語られ、心に響くものであった。

記念行事では、小学校、中学校でお世話になった恩師からのビデオレターを上映し、当時の思い出や二十歳へのお祝いの言葉があり、温かく和やかな雰囲気に包まれた。

長浦地区は蔵波地区と比較すると参加人数が少なかったこともあり、会場やロビーの空間にゆとりをもって実施できた。

【蔵波地区】

開式前には屋外で談笑する方が多く、全体人数も多いため会場への誘導が大変だったが、開式直前には全員会場に入って着席し、一転して式は厳かに進んだ。進行や代表挨拶などの役割を果たした実行委員をはじめ、二十歳としての自覚が感じられた。

記念行事では、中学校時代の恩師5名が登壇され、代表して1名の恩師からお祝いと激励の言葉があり皆、聞き入っている様子であった。記念撮影は、会場のステージが狭く心配であったが、青少年相談員をはじめとしたスタッフの誘導により、順番に円滑に並んで

いき無事に撮影することができた。

屋外に設置した撮影用パネルが好評で、閉式後にも撮影する方が多く、退出に時間がかかったが混乱することもなく全体的に落ち着いた式であった。

【根形地区】

受付は社会教育推進員等の協力もあり、スムーズに実施できた。

式典では、静かに主催者挨拶などを聴いており、とても厳粛な式であった。二十歳代表挨拶は、地域への感謝が伝わるものであり、また、式典中の姿に保護者等は成長を強く実感したと思う。

式典後の記念行事は、コロナ禍の中でもできることを二十歳の実行委員自身で企画・運営し、出席いただいた恩師からの祝辞、交流会及び集合写真の撮影を行った。記念行事は当初ビデオレターの作成を企画していたが、撮影依頼をした恩師の多くが直接出席したいとの要望があったため、当日は恩師から直接お言葉をいただいたのち、保護者を含め、会場にいたすべての者の交流を行った。記念行事の最後で、根形地区にゆかりのある若者で企画・運営を行っている「ねこまる」の活動紹介を行った。“成人式の縁”で始まったねこまるの活動に参加することを期待する。

昨年度好評であった撮影用スポットを、青少年相談員の協力のもと今回も設置した。保護者も交えて笑顔で撮影している姿がとても印象に残った。

二十歳を祝う会当日に第2回実行委員会議を行った。実行委員から全体的にスムーズな進行や式典等での態度に対する賞賛が多くあったが、撮影パネル等一部企画のアナウンスが不足していたとの声があったので、次年度以降の対応に活かしたい。全体としては、二十歳を祝う会実行委員の準備、当日の行動は好評であり、地域ぐるみ、根形のあたたかさを感じる二十歳を祝う会であった。

【平川地区】

受付は実行委員の協力もありスムーズに実施することができた。式典では、進行や二十歳代表挨拶などを担当した実行委員がそれぞれの役割を立派に果たし、厳粛な雰囲気の中で進めることができた。

記念行事はビデオレターとスライドショー、記念写真撮影を行った。ビデオレターは中学校の恩師からのメッセージを上映した。恩師の方々からは、学生時代の思い出や将来への励まし等様々なメッセージが寄せられた。

また、スライドショーでは中学校時代の思い出の写真を上映し、懐かしい思い出を楽しんでもらえるものであった。

記念写真撮影は、密にならないよう移動の順番を整理し、私語を慎んでもらいマスクを撮影開始ギリギリまで着用し、新型コロナウイルス感染症対策をとりながら撮影することができた。記念写真撮影終了後の退場も、男女の出口を分け、出口に用意した記念品を受

け取ってから出るように誘導し、滞りなく行うことができた。

青少年相談員より提供いただいた撮影用パネルについても、多くの方の利用があり好評であった。

多くの家族の皆様や地域の方々に見守られながら、厳かな式典と若者らしい希望溢れる記念行事ができた。

5 議題 (1)令和4年度市民会館・公民館事業の成果と課題について

令和4年度の市民会館・公民館事業については、令和3年度のような緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置などの発令はなかったものの、新型コロナウイルス感染症が完全に終息をしていない状況を踏まえ、新型コロナウイルス感染拡大防止のためのガイドラインに基づいた対策をしつつ、参加者の健康と安全を最優先に考え慎重に実施しました。一部の公民館において、やむを得ず講座の中止や内容の変更を行ったものの、市民会館・公民館まつりなどの各種イベント開催や体験・交流型講座の実施など、コロナ感染者や大きな混乱をきたすことなくできたことは大きな成果です。

一方で課題として参加人数が少ないなどの反省がある講座・学級もあるため、その原因を可能な限り究明し、改善をするための振り返りを確実に行うとともに、引き続き市職員間で情報交換や研修に参加する機会を持ちながら、担当業務への還元ができるようスキルアップに努めていきたいと思っております。

1 市民会館

●市民会館事業一覧

令和5年1月31日現在

No.	事業名	実施期間・開催日	回数	参加人数等	事業費(千円)
1	乳幼児家庭教育学級（うたたねハッピーくらぶ）※平川公民館と合同	6月4日～1月20日 中止2回	9回	保護者99人 幼児110人	市民会館28 平川公民館5
2	小学校家庭教育学級	7月1日～1月27日	3回	20人	0
3	中学校家庭教育学級	7月5日～12月16日	5回	42人	10
4	子どもチャレンジ教室	6月18日～12月24日	7回	91人	17
5	世代間交流事業 (地区住民会議と共催)	11月23日	1回	127人	-
6	女性セミナー	5月30日～12月13日	7回	100人	17
7	男性セミナー	10月15日～12月4日	3回	24人	10
8	舞台コーディネーター養成講座	1月9日～1月21日	2回	10人	60
9	単発講座	10月22日	1回	51人	5
10	昭和ふれあい教室（高齢者教室）	5月17日～1月16日	8回	293人	10
11	地域人材育成講座	10月16日～1月22日	4回	32人	4
12	第35回市民会館まつり	10月29日～10月30日	2回	3550人	131
13	展示会	通年	6回	119点	-
14	第40回市民音楽フェスティバル (音楽協会と共催)	11月27日	1回	289人	213
15	第35回芸能文化まつり (文化協会と共催)	1月29日	1回	349人	27
16	利用者懇談会	3月10日開催予定			-
17	二十歳を祝う会	1月8日	1回	135人	1,024
18	公民館運営審議会	5月19日～12月21日	4回	38人	272
19	社会教育推進員活動	通年		10人	-
20	昭和地区住民会議 (坂戸の森みどりの会) 活動	通年		22団体	-
21	青少年相談員支部活動	通年		14人	-
22	子ども会育成会支部活動	通年		単位 子ども会 7団体	-

※上記一覧の内容には今後開催予定の講座等の分は含んでおりません。

(1)市民会館事業の記録

① 乳幼児家庭教育学級（うたたねハッピーくらぶ）

乳幼児とその保護者が心身ともに健康でいられる場及び仲間づくりの場を提供し、親子の絆を深めることを目的に開催しました。参加者からは、コロナ禍において減少している家庭外での子どもの活動や保護者同士の交流機会が設けられたことに対して、「子どもに刺激が与えられて良かった」「子どもとの関りが持てて良かった」などの意見が寄せられました。（平川公民館合同開催）

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	6月4日（土） 10:00～11:30	親子でレクリエーション ～はじめまして！仲良くなろう！～	馬場 恭子	保護者17人 乳幼児21人
2	6月21日（火） 10:00～11:30	みんなで工作！切り絵づくり	平川公民館社会教育推進員 井上 勝	保護者4人 乳幼児4人
3	7月9日（土） 10:00～11:00	自然を探そう！みんなで散歩	郷土博物館 副主査 水流 拓馬	保護者9人 乳幼児13人
4	7月22日（金） 10:00～11:30	講話「「イライラ」を「ニコニコ」に変える子育てのコツ～子どもの気持ちを理解し親の思いを届ける効果的なコミュニケーション～」	式場 敬子	保護者5人 乳幼児5人
5	8月2日（火） 10:00～11:30	講話「乳幼児の口腔歯科について」	陽光台ファミリー歯科 クリニック 渡辺 泰平	保護者6人 乳幼児6人
6	8月30日（火） 10:00～11:30	絵本の読み聞かせ&図書館活用講座	中央図書館 主査 相武 麻衣子	保護者8人 乳幼児7人
7	9月17日（土） 台風接近により 中止	移動教室 行き先：千葉市動物公園		
8	10月1日（土） 10:00～11:30	収穫体験！サツマイモ掘り 焼いも	農村公園管理組合	保護者22人 乳幼児28人
9	11月26日（土） 10:00～11:30	みんなで体を動かそう！ミニ運動会	社会教育推進員 市民会館・平川公民館 職員	保護者18人 乳幼児17人
10	1月20日（金） 中止	未来のプレゼント 思い出のアルバムづくり	古宮 絹代	
特別講座	10月11日（火） 10:30～11:20	にこにこ劇場（人形劇）	劇団ののはな	保護者10人 乳幼児9人
合 計				209人

② 小学校家庭教育学級

昭和小学校及び奈良輪小学校の児童の保護者を対象に、小学生の子どもを持つ保護者が子育てや家庭教育について学び、また、疑問や不安などを話し合い、仲間づくりを行なうことを目的に開催しました。両校PTA研修部及び社会教育推進員と企画し、学校での取組が始まったタブレット学習及び合同講演会を行ないました。家庭において保護者と児童が関わるテーマとしては良かったが、家庭でどう活かし、どう結び付いているのかという点が不足していました。PTA研修部、社会教育推進員及び講師との打ち合わせ時に、意見を交えること等が必要であったと考えます。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	7月1日（金） 10:00～11:25	子どもの折れない心を育むために	千葉大学教育学部 教授 土田 雄一	13人
2	1月24日（火） 14:30～15:40	タブレット学習	総合教育センター 学校ICTインストラクター	2人
3	1月27日（金） 14:30～15:40		シラザキ 佐和子 鈴木 優子 榎本 雅子	5人
合 計				20人

③ 中学校家庭教育学級

各ご家庭での教育力向上のため、同じ年代の子どもを持つ保護者の学びの場、交流の場として役立てていただくことを目的に、昭和中学校生徒の保護者を対象に開催しました。成果としては、子どもとの関わり方などの子育て論に関する学習内容については比較的参加者も多く、アンケート項目の「子育てに関する不安・悩みを軽減できた」の割合で高い満足度を得られました。課題としては、各回全生徒へのチラシ配布に加え、昭和中学校のホームページでも周知を行い、また、オープンスクールの日程に合わせて開催しましたが、参加者数が伸び悩んだため、開催日時・時期や学習内容などを再考し、参加者の増に繋げていきたいと思っております。

回	日 時	学 習 内 容	講 師 等	参加者数
1	7月5日 (火) 10:00~11:30	子どもが生き生きと毎日を送るために、親のできること	公認心理師・臨床心理士 池平 淳子	7人
2	7/15 (金) ~ 7/19 (火)	子どもの才能の見つけ方、伸ばし方 ~明るく、楽しく、あきらめない~ (市民三学大学講座の動画視聴)	辻井 いつ子	11人
3	12月13日 (火) 15:00~16:00	タブレットを使った体験学習	総合教育センター 研究指導主事 多田 祥亜希 学校ICTインストラクター シラザキ 佐和子 鈴木 優子	6人
4	12月14日 (水) 15:00~16:00	私の子育て論 ~教員生活を振り返って~	昭和中学校 校長 林 健司	10人
5	12月16日 (金) 15:00~16:00	防災講座及び避難所備品組立訓練	防災安全課 副主査 田中 綾輔	8人
合 計				42人

④ こどもチャレンジ教室

昭和小学校及び奈良輪小学校の4年生から6年生を対象に、自然体験、理科、書初めなどの学習機会を通じ、仲間づくり・自立心・協調性を習得することを目的として実施しました。また、社会教育推進員に企画の段階からご協力いただき、学習内容への意見や講師への要望などを反映し、児童の交流を図りました。

回	日 時	学 習 内 容	講 師 等	参加者数
1	6月18日 (土) 10:00~11:20	開級式 教室生のみんで万葉植物園を探検しよう!	社会教育指導員 林 俊之	14人
2	7月30日 (土) 10:00~11:15	夏の暑さに負けない、知って防ぐ熱中症	大塚製薬株式会社 ニュートラシューティ カルズ事業部営業一課 課長 福田 正志	9人
3	8月27日 (土) 10:00~11:30	楽しいレクリエーションで、仲間とふれあおう!	袖ヶ浦市レクリエーション協会	11人
4	9月25日 (日) 10:30~12:40	和紙や竹ひごを使って、和風を作り、和風を作る楽しみや揚げる楽しみを体験しよう!	伝統工芸保存会	14人
5	10月15日 (土) 14:00~15:30	なぜ、電気で音が出るの? 鉛筆オルガンで実験しよう!	木更津工業高等専門学校	14人
6	11月13日 (日) 9:00~16:00	移動教室 鋸山登山に挑戦!		16人
7	12月24日 (土) 10:00~12:00	書初め	袖ヶ浦市文化協会 袖書会	13人
8	2月5日 (土) 9:30~11:30	苗木用の添え木を伐採し、椎の森を守る活動を体験! 開級式	椎の森里山会	今後開催予定
合 計				91人

⑤ 世代間交流事業

地域の団体、住民の協力のもと、地域で子どもを見守り、育む環境を醸成することを目的に世代間交流事業を開催しました。「自然素材を使ったクリスマスリースづくり」と「お正月のお飾りづくり」を行ない、世代間の交流を図ることができました。

回	日 時	学 習 内 容	講 師 等	参加者数
1	11月23日 (祝) 10:00~11:45	クリスマスリースづくり & 正月お飾りづくり	坂戸の森みどりの会、地域の協力者	127人
合 計				

⑥ 女性セミナー

今年度のテーマを「今の自分をアップデートしよう!」とし、身近な生活上の課題などを女性という視点で取り上げ、その改善に結びつく学習を行い、地域の仲間づくりを進めることをねらいに開催しました。アロマ、スマホ、男女共同参画等に関する講座を通じて、参加者の交流を行いました。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	5月30日(月) 10:00~12:00	開講式・女性のためのアロマセラピー癒しのマスクスプレー作り	オーク 代表 榎本 サユリーヌ	20人
2	6月28日(火) 10:00~12:00	スマホ講座「Googleマップ」の便利な機能と有効な使い方	ドコモショップ木更津店	18人
3	7月15日(金) 10:00~12:00	スマホ講座「災害時の情報収集や安否確認の方法」		16人
4	8月7日(日) 13:00~14:30	第1回男女共同参画セミナー シンプルライフ研究家が教える!「幸せを呼ぶ家事」	シンプルライフ研究家 マキ	6人
5	9月16日(金) 10:00~11:15	古代の技術 勾玉づくり	郷土博物館 主幹 稲葉 理恵	15人
6	11月28日(月) 10:00~12:00	ハンドトリートメントオイルづくりとセルフマッサージ	オーク 代表 榎本 サユリーヌ	16人
7	12月13日(火) 10:00~11:30	ハーバリウム作り・閉講式	石塚 美代子	9人
合計				100人

⑦ 男性セミナー

当該セミナーへの成人男性の参加を促すことで、地域交流と公民館の利用促進に繋げていくことを目的として、市内在住・在勤の成人男性を対象に開催しました。成果としては、体験型の学習内容としたことで、アンケートでは比較的高い満足度を得られるとともに、応募条件に小学生以上の同伴を可能としたことで、父親世代の申し込みもあったため、今後も若い世代の参加を促す方を検討していきたいと思っております。課題としては、広報そでがうらや施設へのポスター掲示、自治会回覧はもとより、ホームページ、市公式LINE、Twitterなど、広く募集・周知を行ったにも関わらず、申込者数は伸び悩み、また、若い世代の申し込みも少なかったことから、誰でも興味を持って参加し交流ができる講座内容について検討していきたいと思っております。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	10月15日(土) 10:00~12:00	和風をつくって飛ばそう!	伝統工芸保存会	6人
2	11月20日(日) 10:00~12:00	旬な野菜でピザを作って食べよう!	かねこ農園 代表 金子 慎一	11人
3	12月4日(日) 10:00~12:00	散策しながら自然体験をしよう!	椎の森里山会	7人
合計				24人

⑧ 舞台コーディネーター養成講座

大ホールの音響、照明操作にかかる技術者を育成し、設備を有効活用することと、育成された技術者同士が自らの行事だけでなく、様々な団体の行事に参加することにより、利用者同士の交流を深めることを目的として実施しました。舞台に関して初心者の方でも、資料及び実技を用い、舞台や設備操作について学びました。課題として、何らかの関心があって参加した参加者が、学習した内容を活かしているのか分からない点があります。例えば、市民会館主催事業の際に照明や音響の操作を体験してもらうなど、学んだ内容を活かす機会が必要と考えます。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	1月9日(祝) 14:00~16:00	舞台機構:ガイダンス、バックヤードツアー及び各設備の照会、緞帳操作、平台組合せ	市民会館 副主査 馬淵 貴裕 会計年度任用職員 関 賢治	6人
2	1月21日(土) 14:00~17:00	舞台照明設備:照明設備操作、照明効果、操作卓仕込み	市民会館 副主査 馬淵 貴裕 会計年度任用職員 関 賢治	4人
3	2月4日(土) 14:00~17:00	舞台音響設備:マイクとミキサーの取扱い、音の聞こえ方や効果	(株) オフィスアシスト 笠原 浩稔	今後開催 予定
4	2月25日(土) 10:00~16:30	総合演習:スケジュール、役割分担、仕込み、本番、撤収	(株) オフィスアシスト 笠原 浩稔	今後開催 予定
合計				10人

⑨ 単発講座

防災に対する意識の高揚を図ることを目的として、防災安全課主催の総合防災訓練に組み込む形で、昭和地区住民を対象に開催しました。成果としては、昭和地区の一部の住民が一同に会し、普段あまり触れる事のない資器材の組み立てやAEDの取り扱いなどを体験できたこと、また、当市の過去の災害に関わる講義を受講できたことが参考になったとの声をアンケート結果から多く聞くことができました。課題としては、アンケート結果でもう少し実践的な内容（炊き出し訓練や避難所運営訓練（HUG訓練）など）を望む声があったため、それを踏まえた内容の検討と当該地区の危険箇所などを共有できるような方法も検討していきたいと思っております。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	10月22日（日） 10：45～11：45	過去の大災害いまに生きる教訓	袖ヶ浦市災害対策コーディネーター連絡会 防災士 大塚 光之	51人
合 計				51人

⑩ 昭和ふれあい教室（高齢者教室）

健康で充実した生活を送ることができるよう、学習や交流活動を通して、一人ひとりのいきがいを促進するとともに、仲間づくりを行う事を目的として、昭和地区の60歳以上の男女を対象に開催しました。成果としては、コロナ禍ではあるものの、コロナ対策を行いながら昨年度よりも体験型の学習内容を増やせたことにより、参加者が交流を図りながら楽しめることができました。課題としては、参加者数が伸び悩む回があったため、今後も学級生の代表である運営委員や社会教育推進員との協働により、学習内容の工夫に努めていきたいと思っております。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	5月17日（火） 10：00～12：00	開級式・睡眠と健康	明治安田生命千葉南支社木更津南営業所	40人
2	6月21日（火） 13：30～15：30	防災講座及び避難所備品組立訓練	防災安全課 副主査 田中 綾輔 副主査 藤本 有吾	33人
3	7月20日（水） 13：30～15：30	映画鑑賞「そして父になる」		39人
4	8月17日（水） 10：00～12：00	落語・腹話術・マジックショー	袖ヶ浦落語同好会 ちっちゃーず 山田家きさっぺ マジックソルト	36人
5	9月13日（火） 10：00～12：00	ベテランドライバー向け安全運転講習会及びサポカー体験	損害保険ジャパン株式会社千葉支店	28人
6	10月26日（水） 9：30～12：00	グラウンドゴルフ競技会		52人
7	11月15日（火） 13：30～15：00	高齢者向け歯の健康講座	千葉県保険医協会君津・木更津支部派遣 おおの歯科医院 院長 大野 清美	27人
8	1月16日（月） 13：30～15：30	頭も体も元気になる体操・閉級式	高齢者支援課 総括保健師 中野 睦	38人
合 計				293人

⑪ 地域人材育成講座

受講者が昭和地区の歴史や名所に触れ、地域の魅力に気づくことで、地域への興味や関心を持ち、さらに、受講者の自主活動に繋げることを目的に全4回実施しました。社会教育推進員とともに、昨年度の反省を活かし、また、受講者の自主活動に繋げられるよう講座を企画しました。今後は、社会教育推進員及び受講者とともに、受講後の活動に向けた展開に取り組んでいきます。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	10月16日（日） 10：00～12：00	袖ヶ浦駅前と奈良輪のまち	郷土博物館 顧問 井口 崇	10人
2	11月19日（日） 10：00～12：00	袖ヶ浦駅北口3kmウォーキング	市民学芸員 加藤 正人 小暮 國昭 市民学芸員コーディネーター 原 友子	9人
3	12月18日（日） 10：00～12：00	ウォーキングマップを作ろう Part 1		6人
4	1月22日（日） 10：00～12：00	ウォーキングマップを作ろう Part 2、茶話会		7人
合 計				32人

⑫ 市民会館まつり

テーマは「つながり、広げよう 地域の輪」として、市民だれもが郷土の芸術文化に親しみながら教養を高め、創造を培う場とするとともに、市民会館利用団体等の活動成果の発表の場とし、併せて各種の催しにより、昭和地区住民の楽しい交流を図る事を目的に開催し、10/29（土）30（日）の両日で3,550人の方々に来館いただきました。成果としては、日頃、主に市民会館で活動をしているサークル等団体はもとより、地元の園児や児童そして生徒達からのたくさんの出展と発表をしていただく事が出来ました。課題としては、3年ぶりの開催という事や初めて試みた事（音楽の広場でのサークル等団体の発表）などにおいて、全体的に準備不足や連絡・調整不足が散見されたため、この課題を次回への反省点として生かしていきたいと思えます。

【展示の部】

No.	会場	展示名	団体名等	出展作品数
1	ロビー	主催事業紹介等	市民会館	7点
2			環境管理課	2面
3			耐震化PRコーナー	都市整備課
4	1階ホワイエ	子ども作品展（絵画・工作の部）	福王台保育所	114点
5			認定こども園まりん	60点
6			大空保育園	85点
7			ユーカリ保育園	14点
8			スクルドエンジェル保育園神納園	62点
9			スクルドエンジェル保育園望海園	76点
10	2階ホワイエ		昭和小学校	84点
11			奈良輪小学校	84点
12	中ホール	子ども作品展（書道の部）	昭和小学校	56点
13			奈良輪小学校	48点
14			昭和中学校	12点
15			袖ヶ浦高校	9点
16		書道・短歌・俳句展	袖書会	15点
17			翠書会	11点
18			さわらび短歌会	13点
19		袖ヶ浦俳壇	14点	
20	2階会議室2	ブラジル展	太陽の友達の会	134点
21	1階会議室	団体活動展示	子どもるーぷ袖ヶ浦	2面
22			こども館・ファミリーサポートセンター	1面
合 計				904点

【催し物の部】

No.	会 場	催し物名	団体名等	参加者数
1	おまつり広場 (ロータリー他)	綿あめ、かき氷	青少年相談員昭和支部	1,109個
2		ラムネ	子ども会育成会連絡協	120本
3		縁日コーナー	議会昭和支部	800人
4		軽スポーツ	レクリエーション協会	450人
5		竹とんぼづくり・販売	伝統工芸保存会	30人
6		消防ブース	消防本部	66人
7		古紙回収	袖ヶ浦ワークス・リサ	2,040kg
8		ペットボトルキャップ回収	イクル会	35kg
9		使用済小型家電回収	廃棄物対策課	490kg
10	出会いの広場 (フリースペース)	パックジュース等	社会教育推進員	220本
11	音楽の広場 (大ホール)	合奏	認定こども園まりん	69人
12		合奏	白ゆり保育園	36人
13		合唱	昭和小学校	48人
14		演奏	昭和中学校管弦楽部	23人
15		演奏	袖ヶ浦市ジュニアオーケストラ	104人
16		合唱・総合学習発表	奈良輪小学校	71人
17		ダンス発表	袖ヶ浦フォークダンス白ゆり	10人
18		演奏	ドレミハーモニカクラブ	7人
19		ダンス発表	メレラナ・フラ・スタジオ	33人
20		演奏	アロハリリーズ	13人
21		カラオケ発表	サークルすずらん	8人
22	中ホール棟	万華鏡づくり講習会	東京ガスネットワーク(株)	29人
23		折り紙講習会	小野原 勝男	40人
24		割れないしゃぼん玉づくり講習会	ボーイスカウト袖ヶ浦第1団	62人
25		将棋対局	日本将棋連盟袖ヶ浦支部	15人
26		ガウラの古着屋さん	廃棄物対策課	254人
合 計			飲食物販売実績	1,449個
			参加者数実績	2,168人
			古紙等回収重量実績	2,565kg

⑬ 展示会

文化協会所属団体の書道や和風等の作品をはじめ、希望のあった団体や個人の作品を多くの方が行き交うロビーに展示することで、学習成果を発表する場とし、併せて市民が芸術作品に親しむ機会としました。

回	開催期間	展 示 内 容	展 示 団 体	作品点数
1	5月16日(月)～ 6月14日(火)	短歌	さわらび短歌会	14点
2	6月16日(木)～ 7月19日(火)	書道	袖書会	16点
3	7月22日(金)～ 8月24日(水)	和風	伝統工芸保存会	11点
4	11月3日(祝)～ 11月18日(金)	書道	坂戸の森教室	50点
5	12月1日(木)～ 1月6日(金)	俳句	袖ヶ浦俳壇	14点
6	1月20日(金)～ 2月3日(金)	絵画	絵画同好会 彩友	14点
7	2月4日(土)～ 2月25日(土)	絵ことば、絵手紙	手塚 八重子	今後展示 予定
8	3月1日(水)～ 3月8日(水)	袖ヶ浦市防火ポスター入賞作品	消防本部予防課	今後展示 予定
合 計				119点

⑭ 市民音楽フェスティバル

市内のアマチュア音楽グループの発表を通して演奏者と聴衆の交流を深め、また、市民が音楽に親しむことで、より一層の音楽文化の発展を目指すことを目的として、袖ヶ浦市音楽協会と共催で11月27日（日）に開催し、289人の方々に来場いただきました。コロナ禍以降、3年ぶりの開催となり、3密の回避のため大ホールのみを会場としましたが、実行委員、出演者及び協力者の運営のもと、各出演者が様々なジャンルの音楽を披露し、地域の音楽振興を図ることができました。

No.	出演団体	曲名	出演者数
1	アロハリリーズ	(1)マイアミ・ビーチ・ルンバ (4)Koke 'e (2)パーリーシェルズ (5)バリバリの浜辺 (3)カイマナヒラ (6)ブルー・ハワイ	12人
2	M o m o ' s	(1)Lahaina Luna (6)Ka Pilina (2)Ka`a Na `Ale (7)Sophisticated Hula (3)Ka Pua Maka Onaona (8)Ke Aloha (4)Ka Uluwehi O Ke Kai (9)Hanalei Moon (5)E Pili Mai (10)Alekoki	4人
※ フラダンス参加団体 カトレア袖ヶ浦グループ、Hui Hula O Melelana、フラ アロアロ			65人
3	ウェストピュ ア、シングアウ トクラブ	(1)秋でもないのに (4)ひこうき雲 (2)街の灯り (3)あなたの心に	7人
4	MM I K x	(1)All Of Me (2)Night And Day (3)Day By Day	5人
5	三育袖ヶ浦コー デット	(1)Good News (4)White Christmas (2)いつくしみ深き (5)神の御子はこよいしも (3)Amazing Grace	4人
6	HEAVY G AUGE	(1)22才の別れ (2)雪が降る日に (3)交差点	2人
7	D a X .	(1)銀座カンカン娘 (4)どうやら本気 (2)花はどこへ行った (3)My Girl・君に捧げるLove Song	1人
8	Tenero オカリ ナ	(1)故郷を離るる歌 (2)イエスタデイ・ワンス・モア (3)愛の讃歌	9人
9	根形中学校吹奏 楽部	(1)銀河鉄道999 (2)夏祭り (3)Mela!	16人
10	カナリアンズ	(1)鉄腕アトム (5)証城寺の狸囃子 (2)北の国から (6)汽車ポッポ (3)友へ (7)時代 (4)椰子の実	15人
11	袖ヶ浦市ジュニ アオーケストラ	(1)マイ・フェア・レディ (2)主よ、人の望みの喜びよ (3)クリスマス・フェスティバル	67人
合 計			207人

⑮ 芸能文化まつり

袖ヶ浦市文化協会との共催により、1月29日（日）に「育てよう豊かな芸能文化の心を」テーマに3年ぶりに開催しました。市民が文化芸術に親しむ機会を提供し349人の来場があり、本市の文化芸術活動の普及、振興に資することができました。

種 目	曲 目	団 体 名	出演者数
舞踊	長良川艶歌	鳳扇会	5人
フォークダンス	ゼメルラップ	袖ヶ浦フォークダンス 白ゆり	10人
	マレックのポロネーズ		10人
	ジョジョタンゴ		10人
カラオケ	男の花	サークルすずらん	1人
	南部蝉しぐれ		1人
舞踊	峠越え	千翔会	2人
	カスマプゲ	翠晴会	1人
社交ダンス	ワルツ・タンゴフォーメーション	袖ヶ浦ダンスサークル	12人
舞踊	薩摩の女	千鶴会	2人
	華の宴	豊謡会	5人
ウクレレ演奏	マイアミビーチ・ルンバ	アロハリリーズ	11人
ウクレレ演奏 ・ 唄	ビヨンザリーフ		11人
	亜麻色の髪の乙女		11人
	レイナニ		11人
	ふるさと		11人
構成吟	自詠	苔洲流吟詠会	8人
	九月十日		5人
	月夜梅花を見る		5人
カラオケ	うす紅の宿	サークルすずらん	1人
	春の蝉		1人
舞踊	一世一代	鶴扇会	1人
	糸	翠晴会	1人
	函館の女	千鶴会	2人
社交ダンス	ダンスメドレー	袖ヶ浦市ダンス愛好会	4人
舞踊	珍島物語	千翔会	2人
	おりよう	鶴扇会	1人
フラダンス	メリア	メレラナ・フラ・ スタジオ	16人
	オハイ アリイ カルヘア		12人
	クウイポ イカヘエ プエオネ		4人
	アレコキ		32人
舞踊	大器晩成	鳳扇会	5人
	藤十郎の恋	鶴扇会	1人
	白扇	翠晴会	1人
カラオケ	浮草の宿	サークルすずらん	1人
	ぬくもり		1人
舞踊	人生将棋	千鶴会	1人
	男の花	千翔会	1人
	貝殻恋唄	豊謡会	5人
	古城	鳳扇会	1人
合 計			226人

⑯ 利用者懇談会

定期利用団体を中心に、公民館の管理・運営について協力を促すとともに、各団体の活動を活性化し育成を図ることを目的として開催予定です。

回	日 時	内 容	出席団体数	参加者数
1	3月10日（金） 【第一部】 13：30～16：00 【第二部】 18：30～21：00	(1)サークル活動の望ましいあり方について (2)市民会館の利用について (3)令和5年度市民会館の事業について (4)令和5年度の登録申請について (5)市民会館・公民館の市長部局への移管について (6)懇談会（意見交換会）		今後開催予定

⑰ 二十歳を祝う会

二十歳代表による進行のもと、例年より一層厳粛な雰囲気の中、実施することができました。二十歳代表あいさつは、仲間とともに二十歳を迎えることができた嬉しさ、また、家族や恩師等多くの方々に支えられてきたことへの感謝の気持ち、そして、社会に貢献できる大人として責務を果たしていくことが感じられるスピーチでした。

地 区	対 象 者			出 席 者			出席率%
	男	女	計	男	女	計	
昭和地区	115	89	204	73	62(5)	135(17)	66.2

*出席者のカッコ内は市外転出者の出席数で内数です。

⑱ 公民館運営審議会

袖ヶ浦市公民館運営審議会は、社会教育法第29条の規定に基づき設置され、公民館における各種の事業の企画実施につき調査審議するものとされています。7月1日から任期替えとなり、委員構成は学校教育の関係者1名、社会教育の関係者（文化協会、音楽協会、体育協会、子ども会育成会連絡協議会）4名、家庭教育の向上に資する活動を行う者2名、学識経験のある者5名の12名となりました。

令和4年度は市民会館・公民館における各種事業の内容等を中心に審議するとともに、市民会館・公民館の市長部局への移管について意見聴取等を行いました。

回	日 時	内 容	参加者数
1	5月19日（木） 15:00～17:00 根形公民館	(1)令和3年度市民会館・公民館事業の実施結果について (2)令和4年度市民会館・公民館の事業計画について (3)令和4年度公民館運営審議会の年間計画について	10人
2	7月14日（木） 15:00～17:00 平岡公民館	(1)令和4年度市民会館・公民館事業の取組状況について (2)令和5年袖ヶ浦市成人式実行委員の選出について (3)袖ヶ浦市立図書館協議会委員の選出について (4)青少年健全育成地区住民会議令和3年度事業報告及び令和4年度事業計画について	10人
3	10月6日（木） 15:00～17:00 市民会館	(1)令和4年度市民会館・公民館まつりについて (2)第38回袖ヶ浦市生涯学習推進大会実行委員の推薦について (3)第19期袖ヶ浦市立図書館協議会委員の推薦について (4)袖ヶ浦市民生委員推せん会委員の推薦について (5)市民会館・公民館事業の実施状況について	9人
4	12月21日（水） 15:00～17:00 平岡公民館	(1)市民会館・公民館まつりの実施結果について (2)令和5年袖ヶ浦市二十歳を祝う会の取組状況について (3)市民会館・公民館事業の実施状況について	9人
5	2月14日（火） 15:00～17:00 長浦公民館	(1)令和5年袖ヶ浦市二十歳を祝う会の実施結果について (2)令和4年度市民会館・公民館事業の成果と課題について (3)令和4年度市民会館・公民館経営方針及び重点施策（案）について (4)地域のまちづくり施策推進に併せた公民館施設の活用方針について	今後開催予定
合 計			38人

2 平川公民館

●平川公民館事業一覧

令和5年1月31日現在

No.	事業名	実施期間・開催日	回数	参加人数等	事業費 (千円)
1	乳幼児家庭教育学級（うたたねハッピーくらぶ）※市民会館と合同	6月4日～1月20日 中止2回	9回	保護者99人 幼児110人	市民会館26 平川公民館5
2	中川小学校家庭教育学級	6月27日～12月10日 中止1回	4回	46人	7
3	平川中学校家庭教育学級	6月30日～12月1日 中止2回	3回	17人	6
4	子どもクラブ	5月1日～1月21日 中止2回	4回	57人	9
5	書き初め教室	12月24日	1回	17人	7
6	初心者・シニア向けスマートフォン教室	5月27日～10月27日	3回	64人	8
7	園芸講座	5月24日～11月25日	6回	59人	37
8	単発講座	8月28日～1月30日 中止1回	2回	41人	17
9	平川生活いきいき講座（高齢者講座）	6月30日～1月26日 中止1回（COVID-19のため）	4回	78人	8
10	おでかけ高齢者講座	10月4日～12月15日	2回	28人	10
11	災害「避難」を学ぶ講座 （地域人材育成講座）	5月28日～12月4日	4回	101人	42
12	第34回平川公民館まつり	11月12日～11月13日	2回	1340人	126
13	ロビー展示	通年	13回		-
14	利用者懇談会	3月17日開催予定			-
15	二十歳を祝う会実施事業 （平岡公民館と共催）	1月8日	1回	85人	-
16	社会教育推進員活動	通年		8人	-
17	中富地区住民会議 （中富ふれあいの会）活動	通年		17団体	-
18	青少年相談員支部活動	通年		9人	-
19	子ども会育成会支部活動	通年			-

※上記一覧の内容には今後開催予定の講座等の分は含んでおりません。

(1) 平川公民館事業の記録

① 乳幼児家庭教育学級（うたたねハッピーくらぶ）

乳幼児とその保護者が心身ともに健康でいられる場及び仲間づくりの場を提供し、親子の絆を深めることを目的に開催しました。参加者からは、コロナ禍において減少している家庭外での子どもの活動や保護者同士の交流機会が設けられたことに対して、「子どもに刺激が与えられて良かった」「子どもとの関りが持てて良かった」などの意見が寄せられました。（市民会館合同開催）

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	6月4日（土） 10:00～11:30	親子でレクリエーション ～はじめまして！仲良くなるう！～	馬場 恭子	保護者17人 乳幼児21人
2	6月21日（火） 10:00～11:30	みんなで工作！切り絵づくり	平川公民館社会教育推進員 井上 勝	保護者4人 乳幼児4人
3	7月9日（土） 10:00～11:00	自然を探そう！みんなで散歩	郷土博物館 副主査 水流 拓馬	保護者9人 乳幼児13人
4	7月22日（金） 10:00～11:30	講話「「イライラ」を「ニコニコ」に変える子育てのコツ～子どもの気持ちを理解し親の思いを届ける効果的なコミュニケーション～」	式場 敬子	保護者5人 乳幼児5人
5	8月2日（火） 10:00～11:30	講話「乳幼児の口腔歯科について」	陽光台ファミリー歯科 クリニック 渡辺 泰平	保護者6人 乳幼児6人
6	8月30日（火） 10:00～11:30	絵本の読み聞かせ&図書館活用講座	中央図書館 主査 相武 麻衣子	保護者8人 乳幼児7人
7	9月17日（土） 台風接近により 中止	移動教室 行き先：千葉市動物公園		
8	10月1日（土） 10:00～11:30	収穫体験！サツマイモ掘り 焼きも	農村公園管理組合	保護者22人 乳幼児28人
9	11月26日（土） 10:00～11:30	みんなで体を動かそう！ミニ運動会	社会教育推進員 市民会館・平川公民館 職員	保護者18人 乳幼児17人
10	1月20日（金） 中止	未来のプレゼント 思い出のアルバムづくり	古宮 絹代	
特別 講座	10月11日（火） 10:30～11:20	にこにこ劇場（人形劇）	劇団ののはな	保護者10人 乳幼児9人
合 計				209人

② 中川小学校家庭教育学級

中川小学校児童の保護者を対象に、健全な子どもを育てるための家庭や地域の役割を学習しました。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	6月27日（月） 10:00～11:30	開級式 子どもが食べやすい魚って？おさかな学習会	魚食普及推進センター 早武 忠利	14人
2	7月1日（金） 10:00～11:30	5館合同講演会「子どもの折れない心を育むために」	千葉大学 土田 雄一	15人
3	8月4日（木） 中止	自衛隊見学へ行こう！	陸上自衛隊木更津駐屯地	
4	9月17日（土） 10:00～11:30	みんなで！紙ヒコーキバトル	平川公民館社会教育推進員 井上 勝	9人
5	12月10日（土） 9:00～12:00	みんなでウォーキング季節を探そう IN中富地区	中富ふれすぽクラブ	8人
合 計				46人

③ 平川中学校家庭教育学級

平川中学校生徒の保護者を対象に、中学校期の成長の場としての家庭・学校さらに地域の役割を認識し、健全な中学生の育成に努めるための学習を行いました。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	6月30日(木) (1部) 9:40～10:30 (2部) 10:40～11:30 (3部) 11:40～12:30	開級式 生徒と共に学ぶ防災講座 避難所開設訓練！	防災安全課 危機管理班長 緒方 弘一・ 副主査 田中 綾輔	9人
2	7月5日(火) 10:00～11:30	5館合同講演会「子どもが生き生きと毎 日を送るために、親のできるこ	公認心理師・臨床心理 士 池平 淳子	1人
3	8月1日(月) 中止	SNS、スマホと上手に付き合うために	昭和小学校 校長 弘中 邦典	/
4	10月24日(月) 10:00～11:30	栄養・休息・睡眠～成長期の体に大切な こと～	石田 裕子	7人
5	12月1日(木) 中止	タブレット学習を体験しよう！	総合教育センター	/
合 計				17人

④ 子どもクラブ

中川小学校児童1～6年生を対象に、体験活動を通して、自然への理解と関心を深めるとともに、様々な学習を行って交流を図りました。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	5月1日(日) 10:00～12:00	凧揚げ大会へ参加しよう！	伝統工芸保存会	12人
2	5月29日(日) 11:00～12:00	さつまいもの苗植え体験	農村公園管理組合	15人
3	中止 (COVID-19 のため)	千葉県動物公園へ行こう！		0人
4	10月1日(土) 11:30～13:00	さつまいも掘り&焼いも大会をしよう！	農村公園管理組合	23人
5	12月4日(日) 中止	みんなで友遊ボールをしよう！	袖ヶ浦ミラクル	0人
6	1月21日(土) 9:30～12:00	みんなで凧を作ろう！	伝統工芸保存会	7人
7	2月25日(土) 9:00～17:00 (予定)	ズーラシアへ行こう！		今後開催予定
合 計				57人

⑤ 書き初め教室

平川公民館登録サークルを講師として、中川小学校児童を対象とする書き初め教室を行い、子どもが書道に親しみ、公民館で活動する地域の大人との交流機会を設けました。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	12月24日(土) 10:00～12:00	書き初め教室	平川書道サークル	17人
合 計				17人

⑥ 初心者・シニア向けスマートフォン教室

初心者やシニアのスマートフォンに不慣れな方々がスマートフォンの初歩的な利用方法や情報収集方法を知ること、より快適で豊かな日常生活につながるよう支援し、生涯学習の推進に寄与しました。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	5月27日(金) 14:00~16:00	スマートフォンを用いた初歩的なインターネットの利用方法や情報収集方法について	ドコモショップ長浦駅前店 森田 優香	24人
2	7月26日(火) 14:00~16:00	スマートフォンを用いた初歩的なインターネットの利用方法や情報収集方法について	ドコモショップ長浦駅前店 渡邊 麻衣	23人
3	10月27日(木) 14:00~16:00	スマートフォンを用いた初歩的なインターネットの利用方法や情報収集方法について	ソフトバンク株式会社 中村 一真	17人
合 計				64人

⑦ 園芸講座

季節野菜の栽培方法や果樹の剪定などの知識や手法を学びながら、仲間づくりを行いました。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	5月24日(火) 9:30~12:00	プランターでのゴーヤ栽培方法 (みんなで作る平川公民館グリーンカーテン)	農業センター 営農指導員 有原 大祐 切替 英世	15人
2	6月28日(火) 10:00~12:00	プランターでのガーデニング	(有) 葛田園芸 葛田 加奈恵	10人
3	7月25日(月) 10:00~12:00	ブルーベリー農場見学 (ブルーベリーの基礎知識講座)	フルーツ街道 夢農場 鈴木 秀雄	11人
4	8月23日(火) 10:00~12:00	市内農園見学	(株) キッズホーム サービス 小泉 隆夫	5人
5	10月12日(水) 10:00~12:00	サカタのタネ君津育種場について	(株) サカタのタネ 長友 昌弘	9人
6	11月25日(金) 10:00~12:00	市内園芸施設見学 (バラの基礎知識講座)	バラの専門店プランツ 長島 明彦	9人
7	2月8日(水) 10:00~12:00	落葉果樹の剪定について	川瀬 信三	今後開催予定
8	3月7日(火) 10:00~12:00	夏野菜の基礎知識	農業センター 営農指導員 有原 大祐 切替 英世	今後開催予定
合 計				59人

⑧ 単発講座

タイムリーな内容、市民の興味、関心のある内容等をテーマとして講座を実施し、公民館利用や仲間づくり等のきっかけの場としました。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	8月28日(日) 10:00~11:30 中止	世界への興味を育てるきっかけづくり 地域の方と語り合おう*	北島 久美	0人
2	9月12日(月) 10:30~12:00	平川公民館フラダンス体験会	中村 美智子	9人
3	1月30日(月) 10:00~12:00	何歳からでも遅くない!大人の美文字講座	小沢 華仙	32人
合 計				41人

⑨ 平川生活いきいき講座（高齢者講座）

高齢者が健康で充実した生活を送ることができるように、学習や交流活動を通して、一人ひとりの生きがいを促進するとともに、仲間づくりを行いました。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	6月30日(木) 10:00～11:30	開講式 落語講演	袖ヶ浦市落語同好会	20人
2	7月28日(木) 10:00～11:30 中止 (COVID-19 のため)	わたしと家族の「そうぞく」講座	明治安田生命保険相互 会社 宮本 恵理	0人
3	9月29日(木) 10:00～12:00	わたしと家族の「そうぞく」講座	明治安田生命保険相互 会社 芦田 誠	21人
4	10月20日(木) 9:00～12:30	移動教室（菱川師宣記念館見学など）		22人
5	1月26日(木) 10:00～11:30	認知症を防ぎ、悪化させないために	医療法人社団緑の会嶋 田医院 嶋田 宗彦	15人
6	2月16日(木) 10:00～12:00	体を動かし楽しむ「ボッチャ」 閉講式	袖ヶ浦市レクリエー ション協会	今後開催予定
合 計				78人

⑩ おでかけ高齢者講座

中富地区社会福祉協議会のいきいきサロンと共催して、中富地区の自治会館で出張講座を行い、普段公民館まで来ることのできない、地域の高齢者に楽しみを提供しました。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	10月4日(火) 14:00～15:00	落語・腹話術講演	袖ヶ浦市落語同好会	13人
2	12月15日(木) 14:00～15:00	マジックの公演	伊藤 眞由美	15人
合 計				28人

⑪ 災害「避難」を学ぶ講座（地域人材育成講座）

災害時に避難所生活を余儀なくされた場合、自主的に周囲と協力し合いながら避難所運営に携わることができる人材育成と地域の連帯感の醸成を目指し、避難生活を見ずえて、各々がどうしたらよいか、何ができるかを学び合うことができました。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	5月28日(土) 10:00～12:00	災害に備えて	防災安全課 副主査 藤本 有吾・ 主任主事 藤平 祥伍	16人
2	6月26日(日) 10:00～11:40	避難所実録～避難生活を考える～	減災と男女共同参画 研 修推進センター、 早稲田大学 地域社会と 危機管理研究所 浅野 幸子	16人
3	10月23日(日) 9:00～11:30	避難所を確認する（令和4年度袖ヶ浦市 総合防災訓練への参加）	防災安全課・袖ヶ浦市 災害対策コーディネー ター連絡会	58人
4	12月4日(日) 10:00～11:40	非常時と避難生活での食事	地曳 美香	11人
5	2月18日(土) 14:00～16:00	実録、令和元年台風15号・平川公民館 避難所の3日間 -ワタシは、あの時何を体験し、そして 何を思ったか-	生涯学習課 主幹 能城 秀喜	今後開催予定
合 計				101人

⑫ 平川公民館まつり

11月12日(土)・13日(日)に、第34回平川公民館まつりを3年ぶりに実施し、公民館登録サークル・定期利用団体等により学習成果の発表や各種催し物を行い、地域住民の交流の場となりました。来館者は、1,340人(1日目 731人、2日目 609人)でした。

【展示の部】

No.	会場	展示名	出展団体名	出展作品数
1	多目的室	トールペイント	トールペイント平川	12点
2		短歌	さわらび短歌会	13点
3		書道	平川書道サークル	17点
4		和風	伝統工芸保存会	10点
5		活動紹介	NPO法人たけのこ	2点
6		書道	一般	13点
7		折紙	一般	8点
8	視聴覚室	子ども作品展	吉野田保育所	54点
9			中川幼稚園	67点
10			中川小学校	48点
11			平川中学校	91点
12			こども館・ファミリーサポートセンター	2点
13	階段等	活動紹介	中富ふれすぽクラブ	1面
14		活動紹介	平川公民館(壁・パネル等)	2面
合 計				340点

【催し物の部】

No.	会場	催し物名	団体・内容等	参加者数
1	前庭広場	おまつり広場	JA君津袖ヶ浦女性部(太巻きずし、野菜販売、加工品販売)	150個
			どんどんやきそばつるおか(焼きそば、いか焼き他)	1,600個
			青少年相談員(フランクフルト、綿あめ、焼き鳥他)	1,000個
			袖ヶ浦商工会女性部(スーパーボールすくい、チョコバナナ、糸引きあめ、輪投げ)	300個
			ツバッキー(タピオカドリンク、アイス、丼物、アメリカンドッグ、から揚げ他)	250個
			シルバー人材派遣センター(花ポット)	50個
2	体育室	芸能発表会	平川ハワイアンフラサークル	10人
			あじさいカラオケ	4人
			養生功俱樂部	8人
			なかよし歌仲間	4人
			平川中学校吹奏楽部	12人
3	体育室	体験会	袖ヶ浦市ジュニアオーケストラ	95人
			ヨガ(2日間)	25人
			ポッチャ	29人
			大道芸	17人
4	1階会議室	講習会	友遊ボール	23人
			おもちゃ工房2022秋～遊べるかんたん工作体験～	30人
			よつ葉のクローバーしおりづくり	30人
			DIY講習会	16人
			クリスマス折り紙講習会	40人
5	前庭広場	シャボン玉作り	22人	
6	平川図書館	おはなし会	平川図書館	15人
7	和室	囲碁大会	平川囲碁同好会	7人
8	1階ロビー	頭の元気度測定会	高齢者支援課	92人
9	1階・2階ロビー	無料マッサージコーナー	イトー鍼灸整骨院	114人
10	前庭広場	消防車両展示	消防本部	41人
10	前庭広場	バンド演奏	NPO法人ひこうき雲	157人
合 計 (販売個数)				3,350個
合 計 (参加者数)				791人

⑬ ロビー展示

各種団体・サークルの学習成果を発表する場を設け、併せて市民が芸術作品に親しむ機会としました。また、地域の方の協力により、通年に渡り折り紙作品や四つ葉のクローバーの展示を行ったり、地域の方の参画によるロビーイベントを行うことで、平川公民館に親しみを持ってもらい、地域住民同士の交流を図りました。

回	開催期間	展示内容	展示団体	作品点数
1	通年	太平洋戦争中の平川地区 -学童集団疎開- 中富地区のオタカラ発見！ 生誕百年 上総掘り師・近藤晴次と上総掘り用具	平川公民館	75点
2	4月11日(月)～ 5月9日(月)	季節のディスプレイ 端午の節句(兜・ 凧)	伝統工芸保存会	4点
3	5月12日(木)～ 6月2日(木)	書道	平川書道サークル	15点
4	6月14日(火)～ 7月15日(金)	短歌	さわらび短歌会	12点
5	6月24日(金)～ 7月11日(月)	ロビーイベント「星に願いを！七夕飾 り」	平川公民館	1点
6	7月19日(火)～ 8月16日(火)	書道	袖書会	16点
7	8月22日(月) ～10月3日 (月)	俳句	袖ヶ浦俳壇	14点
8	8月31日(水) ～9月9日(金)	季節のディスプレイ 鈴虫	平川公民館	
9	10月4日(火) ～10月31日 (月)	季節のディスプレイ ハロウィンひょう たん	平川公民館	
10	11月29日(火) ～12月26日 (月)	ロビーイベント「みんなでかざろう！ク リスマスツリー」	平川公民館	
11	1月23日(月) ～2月3日(金)	ロビーイベント「みんなでオニをつくっ てかざろう！」	平川公民館	
12	1月23日(月) ～2月5日(日)	ペーパークラフト(飛行機)	管理人	14点
13	1月24日(火) ～2月21日 (火)	和風	伝統工芸保存会	
14	2月6日(月)～ 2月19日(日)	ペーパークラフト(恐竜)	管理人	今後展示予定
15	2月6日(月)～ 3月3日(金)	季節のディスプレイ ひなまつり	平川公民館	今後展示予定
16	2月20日(月) ～3月5日(日)	ペーパークラフト(動物)	管理人	今後展示予定
17	3月1日(水)～ 3月7日(火)	防火ポスター	消防本部	今後展示予定

⑭ 利用者懇談会

定期利用団体を中心に、公民館の管理・運営について協力を促すとともに、団体活動の活性化を図り、サークルの育成に努めます。

回	日時	内容	出席団体数	参加者数
1	3月17日(金) 14:00～16:00	説明事項 (1) 公民館の利用について (2) 施設予約システム利用登録の更 新手続きについて (3) 令和5年度登録サークル・減免 団体について (4) 市民会館・公民館の市長部局へ の移管について その他 (1) 公民館利用に関する意見・要望に ついて (2) その他		今後開催予定

⑮ 二十歳を祝う会※平岡公民館と共催

二十歳になったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い、より豊かな人生が築けるように、実行委員による自主的な運営で開催しました。

地 区	対 象 者			出 席 者			出席率%
	男	女	計	男	女	計	
平川地区	52	46	98	45(4)	40(1)	85(5)	86.7

*出席者のカッコ内は市外転出者の出席数で内数です。

3 長浦公民館

●長浦公民館事業一覧

令和5年1月31日現在

No.	事業名	実施期間・開催日	回数	参加人数等	事業費 (千円)
1	子育てパパ応援講座	7月23日～12月17日	4回	保護者39人、 幼児48人	9
2	小学校家庭教育学級	7月1日～1月20日	5回	93人	10
3	中学校家庭教育学級	7月5日～1月20日	5回	26人	0
4	わんぱく教室	7月24日～1月29日	6回	97人	12
5	長浦ジュニアお琴教室	5月21日～1月29日	12回	91人	0
6	女性セミナー	5月26日～1月26日	7回	151人	29
7	男の畑づくり講座	5月18日～12月15日	6回	31人	31
8	ながうら遊学塾	7月1日～1月19日	6回	153人	26
9	お正月飾りづくり講習会	12月23日	1回	19人	11
10	長浦さわやかスクール (高齢者教室)	7月14日～1月17日	4回	165人	26
11	地域人材育成講座	7月24日～11月13日	4回	10人	1
12	長浦公民館まつり	11月12日～11月13日	2回	2775人	197
13	ロビー展示	通年	8回		0
14	利用者懇談会	3月16日開催予定			-
15	二十歳を祝う会	1月8日	長浦・蔵波 各1回	長浦83人 蔵波123人	-
16	社会教育推進員活動	通年		10人	-
17	長浦地区住民会議 (ながうら青空の会) 活動	通年		各種団体 25団体	-
18	青少年相談員支部活動	通年		22人	-
19	子ども会育成会支部活動	通年			-

※上記一覧の内容には今後開催予定の講座等の分は含んでおりません。

(1)長浦公民館事業の記録

① 子育てパパ応援講座

2歳から小学校入学前までの幼児を持つ保護者（父親）を対象に、父親同士の交流や親子での体験を通じて子育てについて学び、理解する場を設けることを目的に開催しました。成果としては、泥団子づくりやフラワーアレンジメントなどの講座を一緒に体験する中で、父親同士も仲良く交流することができました。課題としては、ワークショップ形式の内容に偏ってしまったため、父親のみを対象とした学びの機会も必要であると感じました。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	7月23日（土） 10：00～11：30	冷たいデザートづくり &プラズマカーで遊ぼう！	袖ヶ浦市レクリエーション協会	保護者8人 幼児11人
2	9月10日（土） 10：00～11：30	ピカピカ泥団子づくり	公民館職員 社会教育推進員	保護者8人 幼児11人
3	10月22日（土） 10：00～11：30	サツマイモ掘り&焼き芋	公民館職員 社会教育推進員	保護者13人 幼児13人
4	12月17日（土） 10：00～11：30	フラワーアレンジメント ～クリスマスアレンジ～	積田 淑江	保護者10人 幼児13人
合計				87人

② 小学校家庭教育学級

長浦小学校及び蔵波小学校の児童の保護者を対象に、家庭教育力向上の支援を目的として開催しました。成果としては、SNSトラブルについてや性についてなど保護者が気になるテーマだったようで、熱心に受講する姿が見られ、アンケート結果からも満足度の高さがうかがえました。しかし、例年参加者数が多くなく参加者数をどうやって増やすかが課題となっています。

長浦小学校

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	7月1日（金） 10：00～11：25	合同講演会「子どもの折れない心を育てるために」	千葉大学教育学部 教授 土田 雄一	12人
2	9月27日（火） 10：00～11：20	献立ゲーム	コープみらい千葉県本部	6人
3	11月18日（金） 10：00～11：15	『SNSによるトラブルから子どもたちを守るポイント』	総合教育センター ICTインストラクター 榎本 雅子	7人
4	12月20日（火） 10：00～11：15	子どもの成長と親の関わり～反抗期の子どもとの付き合い方～	公認心理師・臨床心理士 池平 淳子	9人
5	1月20日（金） 10：00～11：15	性について～子どもへの伝え方～	学校教育課 主査 式地 智子	16人
合計				50人

蔵波小学校

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	7月1日（金） 10：00～11：25	合同講演会「子どもの折れない心を育てるために」	千葉大学教育学部 教授 土田 雄一	9人
2	9月27日（火） 10：00～11：20	献立ゲーム	コープみらい千葉県本部	3人
3	11月18日（金） 10：00～11：15	『SNSによるトラブルから子どもたちを守るポイント』	総合教育センター ICTインストラクター 榎本 雅子	8人
4	12月20日（火） 10：00～11：15	子どもの成長と親の関わり～反抗期の子どもとの付き合い方～	公認心理師・臨床心理士 池平 淳子	10人
5	1月20日（金） 10：00～11：15	性について～子どもへの伝え方～	学校教育課 主査 式地 智子	13人
合計				43人

③ 中学校家庭教育学級

長浦中学校及び蔵波中学校の生徒の保護者を対象に、家庭の教育力向上の支援を目的として開催しました。成果として、参加者からは高い満足度を得られましたが、参加人数が少ないことから参加者をどうやって増やすかが課題となっています。

長浦中学校

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	7月5日(火) 10:00~11:30	合同講演会「子どもが生き生きと毎日を送るために、親のできること」	公認心理師・臨床心理士 池平 淳子	3人
2	9月27日(火) 10:00~11:20	献立ゲーム	コープみらい千葉県本部	2人
3	11月18日(金) 10:00~11:15	『SNSによるトラブルから子どもたちを守るポイント』	総合教育センター ICTインストラクター 榎本 雅子	6人
4	12月20日(火) 10:00~11:15	子どもの成長と親の関わり～反抗期の子どもとの付き合い方～	公認心理師・臨床心理士 池平 淳子	3人
5	1月20日(金) 10:00~11:15	性について～子どもへの伝え方～	学校教育課 主査 式地 智子	2人
合 計				16人

蔵波中学校

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	7月5日(火) 10:00~11:30	合同講演会「子どもが生き生きと毎日を送るために、親のできること」	公認心理師・臨床心理士 池平 淳子	2人
2	9月27日(火) 10:00~11:20	献立ゲーム	コープみらい千葉県本部	8人
3	11月18日(金) 10:00~11:15	『SNSによるトラブルから子どもたちを守るポイント』	総合教育センター ICTインストラクター 榎本 雅子	0人
4	12月20日(火) 10:00~11:15	子どもの成長と親の関わり～反抗期の子どもとの付き合い方～	公認心理師・臨床心理士 池平 淳子	0人
5	1月20日(金) 10:00~11:15	性について～子どもへの伝え方～	学校教育課 主査 式地 智子	0人
合 計				10人

④ わんぱく教室

長浦地区の小学校4～6年生を主な対象として、異なる学校・学年の子ども達の交流や様々な体験を通じ、豊かな人間性を培うことを目的として開催しました。親子ウォーキングでは地域の再発見に繋がり、通学合宿の代替事業である「公民館に泊まろう！」では少人数の参加でしたが、少人数だからこそ参加者間の交流が促進されました。課題として、小学生は学年による発達度合いが大きく異なるために小学校高学年を対象としています。兄弟で下の子が参加ができず、参加者の減少に繋がっているため、保護者同伴での参加を認めるなど、運営方法を工夫する必要があります。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	7月24日(日) 8:30～11:30	親子ウォーキング		25人
2	8月9日(火) 9:00～11:30	ペットボトルロケットを作って遊ぼう!	袖ヶ浦市レクリエーション協会	19人
3	9月23日(金・祝) ～24日(土)	公民館に泊まろう!		10人
4	11月19日(土) 9:00～11:00	サイコロキックベースボールで遊ぼう!	袖ヶ浦市レクリエーション協会	7人
5	12月26日(月) 10:00～12:00	書初め教室	長浦書友会	24人
6	1月29日(日) 10:00～12:00	料理教室(チョコレートのお菓子づくり)	林 郁子	12人
合計				97人

⑤ 長浦ジュニアお琴教室

長浦地区及び昭和地区の小学校4～6年生を対象に、琴の演奏技術の習得を図り、日本の伝統音楽である邦楽の継承者を育成することを目的に開催しました。10人の参加者が初級、中級のレベル別に参加し、練習の成果を公民館まつりや音楽協会定期演奏会で発表するなど、事業の還元に繋がりました。しかしながら、土日の練習に職員が出席しなければならず、職員の負担に繋がっているため、運営方法について検討する必要があります。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	5月21日(土) 9:00～12:15	開講式, 準備, 練習, 片づけ	井上 久子	10人
2	6月25日(土) 9:00～12:15	準備, 練習, 片づけ	井上 久子	10人
3	7月25日(月) 9:00～12:15	準備, 練習, 片づけ	井上 久子	8人
4	8月22日(月) 9:00～12:15	準備, 練習, 片づけ	井上 久子	8人
5	9月17日(土) 9:00～12:15	準備, 練習, 片づけ	井上 久子	8人
6	10月15日(土) 9:00～12:15	準備, 練習, 片づけ	井上 久子	9人
7	11月11日(金) 16:30～18:00	長浦公民館まつりリハーサル	井上 久子	10人
8	11月13日(日) 9:00～11:00	長浦公民館まつりにて発表	井上 久子	10人
9	11月25日(金) 16:30～18:00	袖ヶ浦市音楽協会定期演奏会(邦楽部門)リハーサル	井上 久子	3人
10	11月26日(土) 13:30～15:30	袖ヶ浦市音楽協会定期演奏会(邦楽部門)にて発表	井上 久子	2人
11	12月17日(土) 9:00～12:15	準備, 練習, 片づけ	井上 久子	5人
12	1月29日(日) 9:00～12:15	準備, 練習, 片づけ	井上 久子	8人
13	2月18日(土) 9:00～12:15	準備, 練習, 片づけ, 閉講式	井上 久子	今後開催予定
合計				91人

⑥ 女性セミナー

長浦地区の成人女性を対象に、日常生活の中に課題を見つけ、健康など共通の課題点にたつて学習し、地域での仲間づくりをすることを目的として開催しました。成果としては、骨ナビ体操などの運動やごみの減量化についての学習などに取り組み、また、その中で講座生同士の交流を図ることができました。ごみの減量化についての講座では、すぐに実践できるようなごみを減らす方法を説明してくれたため、熱心に聴講する姿が見られました。ボッチャではチーム戦、レクダンスでは組になって踊ったりと楽しく交流されていました。課題としては、コロナ禍ということもあってか受講生数が伸びないため、講座の内容や開催時期を工夫したり、周知方法を検討していきたいと思えます。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	5月26日(木) 9:45~12:00	開講式 骨ナビ体操	地曳 朱美	27人
2	7月6日(水) 10:00~12:00	ボッチャ	袖ヶ浦市レクリエーション協会	24人
3	9月7日(水) 9:30~11:30	パントマイムワークショップ	舞夢遊	22人
4	10月13日(木) 9:00~14:45	移動教室「京成バラ園」ほか		25人
5	11月18日(金) 10:00~11:00	ごみの減量化・資源化への取り組み	廃棄物対策課 主任主事 青木 励 主事 木下 将真	18人
6	12月13日(火) 10:00~11:30	エコクラフト	社会教育推進員	17人
7	1月26日(木) 10:00~11:45	レクダンス 閉講式	猪俣 圭子	18人
合 計				151人

⑦ 男の畑づくり講座

市内在住の成人男性を対象に、より良い地域コミュニティづくりや新たな体験により生活を充足させることを目的として開催しました。畑づくりの座学から植付け、収穫、調理に至るまでを体験し、新たな仲間づくりに繋がり、収穫物を公民館まつりでふるまうなど、成果の還元に至りました。参加者数が少なく、畑の日常管理が難しいなどの課題が上げられます。また、参加者からは野菜づくりだけではなく、様々な体験を行いたい、などの意見があり、講座内容や運営について検討する必要があります。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	5月18日(水) 9:30~12:00	野菜づくりの基本を学ぼう 開講式	袖ヶ浦市農業センター 営農指導員 切替英世	5人
2	5月25日(水) 9:00~11:30	畝づくり・植え付け	八景 勇夫	6人
3	7月8日(金) 9:00~12:00	除草・剪定	八景 勇夫	3人
4	7月28日(木) 9:30~12:00	夏野菜収穫と調理実習		6人
5	10月20日(木) 9:30~12:00	サツマイモ収穫・焼き芋・畑の片付け	八景 勇夫	6人
6	12月15日(木) 9:30~12:00	干し芋づくり 閉講式		5人
合 計				31人

⑧ ながうら遊学塾

市内在住の成人を対象に、日常生活に即して、健康づくり・趣味・教養・実学など様々な分野の学習を行うことを目的として開催しました。成果としては、太極拳や花セラピーなどの健康づくりやパントマイムなど、様々な学習を実施できました。課題としては、コロナ禍ということもあってか受講生数が伸びないため、講座の内容や開催時期を工夫したり、周知方法を検討していきたいと思えます。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	7月1日(金) 9:45~11:30	開講式 太極拳	佐々木 三千枝	32人
2	8月4日(木) 10:00~11:30	健康寿命を延ばすために	袖ヶ浦さつき台病院 赤池 優也	26人
3	9月7日(水) 9:30~11:30	パントマイムワークショップ	舞夢遊	28人
4	11月1日(火) 8:30~15:00	移動教室「きみつのさんぽ道」		24人
5	12月8日(木) 10:00~12:00	松ぼっくりで作るクリスマスツリー	公民館職員 社会教育推進員	26人
6	1月19日(木) 10:00~12:00	花セラピーで心の健康を整えよう	伊藤 慶子	17人
合計				153人

⑨ お正月飾りづくり講習会

成人の市民を対象に、お飾りを飾って新年を迎える日本の伝統行事を大切にするため、お正月飾りの作り方を学ぶ講習会を開催しました。2種類のしめ縄飾りを製作し、参加者からは高い満足感を得ることができた。課題としては、人気の高い講座であるが、材料や指導者の関係で参加人数を限定している点が上げられます。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	12月23日(金) 9:30~11:00	お正月飾りづくり	農村公園管理組合員	19人
合計				19人

⑩ 長浦さわやかスクール(高齢者教室)

長浦地区の60歳以上の方を対象に、心豊かで生きがいのある高齢期を過ごすために、心身をリフレッシュする運動を始め、移動教室の開催等によりスクール生相互の交流を図り、高齢者の社会参加を推進することを目的として開催しました。各回ともに参加者は自分のペースで楽しみ、笑顔を見ることができるなど、公民館が地域に果たす役割の一部を果たすことができました。課題としては地域の高齢者クラブに所属しない方の参加が少なく、周知方法を工夫する必要があります。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	7月14日(木) 9:30~10:30	開講式 レクリエーション	袖ヶ浦市レクリエーション協会	33人
2	10月11日(火) 9:15~12:00	グラウンドゴルフ大会	公民館職員 運営委員	33人
3	10月31日(月) 8:50~16:30	移動教室「屏風ヶ浦」ほか		71人
4	1月17日(火) 9:30~11:30	映画鑑賞会 「地下鉄(メトロ)に乗って」		28人
5	2月14日(火) 10:00~11:30	歌声広場と江戸芸 閉講式	清水 厚史	今後開催 予定
合計				165人

⑪ 地域人材育成講座

サブテーマを「地域デビュー講座」とし、高校生から25才までの若者を対象に、自分が暮らす地域に愛着を持ち、地域とのつながりを持ちたいと考えている方へのきっかけづくりを目的として開催しました。成果として、5名の高校生が講座生になり公民館事業などへボランティアとして参加し、地域の方とのつながりを持つことができました。課題としては、申込者が少なかったため、周知方法を見直す必要があると感じました。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	7月24日(土) 8:00~12:00	ボランティア体験① 親子ウォーキングへの参加		5人
2	8月9日(土) 8:30~12:00	ボランティア体験② あおぞらクラブへの参加		3人
3	11月12日(土)	ボランティア体験③ 公民館まつりへの参加		1人
4	11月13日(日)	ボランティア体験④ 公民館まつりへの参加		1人
合 計				10人

⑫ 第35回長浦公民館まつり

「温もりと喜びが集う公民館 つなげよう 広げよう 地域の輪」をテーマに、11月12日(土)、13日(日)の2日間にわたって開催しました。来館者は2,775人、展示の部では館内に930点の作品が展示され、催し物の部では延べ参加者5,883人と賑わいました。

【展示の部】

場 所		展 示 内 容		
1 階	交流ロビー	フォトコンテスト「しあわせな瞬間」		17点
		団体紹介 ファミリーサポートセンター・子ども館		2点
		長浦公民館主催事業展示		6点
	多目的室	絵画サークル悠彩・悠彩2		37点
		絵画サークル心美		8点
		チャイルド・アート・サークル		10点
		押花額絵サークル		61点
		木遊会		55点
		家庭倫理の会袖ヶ浦支部		20点
		長浦書友会		27点
2 階	展示ホール	袖ヶ浦俳壇		14点
		子ども作品展		450点
		久保田保育所	73点	
	研修室1・2	蔵波台さつき幼稚園	75点	
		袖ヶ浦桜ヶ丘幼稚園	50点	
		長浦小学校	47点	
		蔵波小学校	108点	
		長浦中学校	18点	
		蔵波中学校	19点	
		槇の実特別支援学校	60点	
会議室2	パッチワークはぎれクラブ		178点	
	家事家計を学ぶ友の会		45点	
合 計				930点

【催し物の部】

場 所		催 し 物 名	参加者数等	備 考
屋外	前庭広場	模擬店	3,330人	[12日] 袖子連長浦支部（フランクフルト、スーパーボールすくい、くじ） ガールスカウト87団（日用品バザー） NAGAX（みそ田楽、飲み物、くじ）
				[13日] 青少年相談員長浦支部（揚げパン）
				[両日] 序の口、袖ヶ浦ミャンマー友好会（サモサ、焼きそば、カレー） 社会教育推進員、男の畑づくり講座（コーヒー、焼き芋） ゆりの里（寿司類、豚汁、果物販売）
		オープニングゲスト	150人	
		おまつり広場	272人	悪天予報のため実施場所変更
1階	多目的ホール	サークル発表会	500人	
		蔵波中音楽部演奏会	130人	
		長浦中吹奏楽部演奏会	150人	
		姉崎高校ダンス部ダンスパフォーマンス		出演中止（コロナ関係）
		一緒にジャンボリミッキーを踊ろう！		出演中止（コロナ関係）
	チビッコ広場	150人		
	ロビー	いたずらっ子工作	111人	
	活動紹介動画上映	250人		
	おまつり広場（射的）	358人	悪天予報のため実施場所変更	
2階	和室	赤ちゃんあつまれ！	30人	
	創作室	おまつり広場（型抜き）	224人	悪天予報のため実施場所変更
おかのうえ図書館	3階視聴覚室	ミニコンサート	228人	三曲睦会、おこと楽坊、長浦ジュニアお琴・尺八教室「ひまわり」、長浦マンドリンアンサンブル、コールわかば、袖ヶ浦混声合唱団
合 計			5,883人	

⑬ ロビー展示

各種団体・サークルの学習成果を発表する場とし、併せて市民が芸術作品に親しむ機会としました。

回	開催期間	展示内容	展示団体	作品点数
1	5月18日(水)～ 6月1日(水)	絵画	絵画サークル心美	21点
2	6月21日(火)～ 7月22日(金)	和風	伝統工芸保存会	7点
3	7月29日(金)～ 8月16日(火)	写真パネル	総務課	9点
4	8月16日(火)～ 9月15日(水)	書道	袖書会	16点
5	9月28日(水)～ 10月27日(木)	短歌	さわらび短歌会	13点
6	11月20日(日)～ 12月3日(土)	絵画	袖ヶ浦淡彩画教室	26点
7	12月7日(水)～ 12月15日(木)	人権ポスター	市民協働推進課	30点
8	1月6日(金)～ 2月3日(金)	俳句	袖ヶ浦俳壇	6点
9	2月5日(日)～ 2月28日(火)	油彩画	絵画同好会 彩友	今後開催 予定
10	3月1日(水)～ 3月8日(水)	火災予防ポスター	消防本部	今後開催 予定

⑭ 利用者懇談会

定期利用団体を中心に、公民館の管理・運営について協力を促すとともに、団体活動の活性化を図り、サークルの育成に努めます。

回	日時	内容	出席団体数	参加者数
1	3月16日(木) 14:00～15:00	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館利用方法等について ・公民館利用に関する意見・要望等について ・令和5年度長浦公民館サークル登録について ・登録サークルにご協力いただきたいこと ・市民会館・公民館の市長部局への移管について 		今後開催 予定

⑮ 二十歳を祝う会

二十歳になったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い、より豊かな人生が築けるように、二十歳による自主的な運営で開催しました。

地区	対象者			出席者			出席率%
	男	女	計	男	女	計	
長浦地区	66	48	114	53(7)	30(2)	83(9)	72.8
蔵波地区	86	84	170	62(8)	61(5)	123(13)	72.4

*出席者のカッコ内は市外転出者の出席数で内数です。

4 根形公民館

●根形公民館事業一覧

令和5年1月31日現在

No.	事業名	実施期間・開催日	回数	参加人数等	事業費 (千円)
1	花まる絵画教室	6月25日～12月17日	6回	86人	38
2	子ども絵画教室	5月14日～12月10日	9回	139人	55
3	ねがたオープンキャンパス (ねこまる)	8月1日～12月24日	5回	94人	9
4	成人絵画教室	5月21日～1月21日	9回	113人	49
5	地域再発見講座	5月26日～12月16日	7回	86人	19
6	根形ニコニコ教室（高齢者教室）	5月25日～1月18日	9回	260人	32
7	小学校家庭教育学級	7月1日～12月13日	4回	32人	0
8	中学校家庭教育学級	7月5日～12月13日	4回	16人	0
9	ワーキングママ支援講座	8月27日～9月17日	4回	29人	64
10	地域人材育成講座	9月2日～10月23日	3回	404人	50
11	書初め教室	12月27日	1回	28人	0
12	根形公民館まつり	10月29日～10月30日	2日	1929人	204
13	ねがたファミリーコンサート	8月5日	1日	57人	45
14	ロビー展示	5月20日～1月31日	10回	103人	0
15	根形公民館サークル作品展	3月11日～3月19日 開催予定			-
16	利用者懇談会	3月17日開催予定			-
17	二十歳を祝う会実施事業	1月8日	1日	30人	-
18	社会教育推進員活動	通年	会議4回 研修会1回	10人	4
19	根形地区住民会議 (根っ子の会) 活動	通年	-	20団体等	-
20	青少年相談員支部活動	通年	-	8人	-
21	子ども会育成会支部活動	通年	-	6団体	-

※上記一覧の内容には今後開催予定の講座等の分は含んでおりません。

(1)根形公民館事業の記録

① 花まる絵画教室

水彩画の基礎を学ぶとともに、市内の小学校の児童同士がふれあう機会を提供し、自然や人の動きの絵を描きながら、楽しく学習するという目的を達成することができました。なお、教室で作成した絵を根形公民館まつりで展示しました。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	6月25日(土) 9:30~10:45	開講式 自然を描こう①	小嶋 祥子 社会教育推進員	16人
2	7月9日(土) 9:30~10:45	自然を描こう②	〃	14人
3	9月3日(土) 9:30~10:45	動きを描こう①	〃	14人
4	10月1日(土) 9:30~10:45	動きを描こう②	〃	16人
5	12月3日(土) 9:30~10:45	楽しく描こう①	〃	10人
6	12月17日(土) 9:30~10:45	楽しく描こう② 閉講式	〃	16人
合 計				86人

② 子ども絵画教室

水彩画を学びながら、友達づくりと豊かな感性を養うことを目的に実施しました。子どもたちは絵を描くことに集中し、絵画にふれる良い機会となりました。なお、教室で作成した絵を根形公民館まつりで展示しました。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	5月14日(土) 9:30~11:15	開講式 自由に描こう!	小嶋 祥子 社会教育推進員	15人
2	5月28日(土) 9:30~11:15	移動教室 見学先「千葉県立美術館」	〃	16人
3	6月18日(土) 9:30~11:15	移動教室作品仕上げ	〃	16人
4	7月2日(土) 9:30~11:15	移動教室作品仕上げ	〃	16人
5	8月27日(土) 9:30~11:15	公民館まつり展示用作品作り	〃	15人
6	9月10日(土) 9:30~11:15	公民館まつり展示用作品作り	〃	16人
7	10月8日(土) 9:30~11:15	自由に描こう☆	〃	14人
8	11月5日(土) 9:30~11:15	自由に描こう☆	〃	15人
9	12月10日(土) 9:30~11:15	自由に描こう☆ 閉講式	〃	16人
合 計				139人

③ ねがたオープンキャンパス (ねこまる)

社会人や大学生等で構成されているN.O.Cが企画・運営を担い、特別版では根形地区住民会議「根っ子の会」等も協力し、多世代での交流も深まりました。冬にはクリスマスのイベントも開催し、地域の子どもの体験活動を共にして、若者たちの成長や地域づくりにつながりました。

	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	8月1日 (月)	【通常版】勉強、レクリエーション	N.O.C、登録サークル、レク協会 他	29人
2	8月2日 (火)	【通常版】勉強、レクリエーション	N.O.C、登録サークル、レク協会、木更津高校ジャグリング部	30人
3	8月20日 (土)	【特別版】レクリエーション	N.O.C、根っ子の会	9人
4	8月21日 (日)	【特別版】レクリエーション	N.O.C、根っ子の会	9人
5	12月24日 (土)	ねこまる クリスマスパティー	N.O.C、木更津警察	17人
合 計				94人

④ 成人絵画教室

毎回、違うテーマを取りあげて水彩画や油絵の基本的な知識・技術を習得する機会を提供しました。講座生相互の交流と今後の自主的な活動へのきっかけづくりを行うとともに、学習の成果として根形公民館まつりに作品を出展しました。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	5月21日 (土) 9:00~12:00	開講式 道具の使い方、デッサンの基本	伊藤 景子 社会教育推進員	13人
2	6月25日 (土) 9:00~12:00	静物写生① (初夏の野菜、果物) 画材について	〃	14人
3	7月23日 (土) 9:00~12:00	静物写生② (花瓶、器物) 構図について	〃	13人
4	8月20日 (土) 9:00~12:00	自画像、クロッキー	〃	12人
5	9月24日 (土) 9:00~12:00	風景写生 (根形公民館の室内から) 樹木・葉の描き方	〃	13人
6	10月22日 (土) 9:00~12:00	静物写生③ (秋の果物・野菜・落葉) 公民館まつり作品仕上げ、額装について	〃	13人
7	11月12日 (土) 9:00~15:30	移動教室 「ホキ美術館」写実絵画鑑賞	〃	11人
8	12月17日 (土) 9:00~12:00	油絵に挑戦	〃	12人
9	1月21日 (土) 9:00~12:00	静物写生④ (人形)	〃	12人
10	2月25日 (土) 9:00~12:00	サークル作品展作品仕上げ 作品鑑賞会、閉講式	〃	今後開催予定
合 計				113人

⑤ 地域再発見講座

「郷土を見つめ直そう～過去から未来に向けて～」をテーマに、主に根形地区や市内の歴史、産業等について、体験を通じた学びを行いました。「鎌倉ブーム」にちなんだ内容も取り入れ、講座生から好評を得ました。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	5月26日(木) 10:00～11:45	開講式 袖ヶ浦市農業を知ろう	営農指導員 有原 大祐 袖ヶ浦市農林振興課長 川邊 孝昭	12人
2	6月10日(金) 9:10～12:00	移動教室「かずさDNA研究所」	公益財団法人 かずさDNA研究所研究員	13人
3	7月20日(水) 10:00～12:00	袖ヶ浦市の指定文化財をめぐる	袖ヶ浦市生涯学習課 鎌田 望里	14人
4	9月30日(土) 10:00～11:30	講話「江戸時代のアウトローと関八州取締役」	千葉県文書館 児玉 憲治	11人
5	10月20日(金) 10:00～11:30	万葉植物を親しもう	袖ヶ浦市郷土博物館社会教育指導員 林 俊之	11人
6	11月30日(水) 10:00～11:50	根形周辺の「鎌倉街道」を歩こう	袖ヶ浦市郷土博物館 顧問 井口 崇	13人
7	12月16日(金) 10:00～11:45	講話「伝説の上総広常」 閉講式	睦沢町立歴史民俗資料館元館長 久野 一郎	12人
合 計				86人

⑥ 根形ニコニコ教室

地域の60歳以上の方を対象に、健康で充実した生活を送ることができるよう、様々な学習や体験・交流活動を通して、一人ひとりの生きがいを促進するとともに、仲間づくりを行いました。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	5月25日(水) 10:00～11:35	開級式 みんなで楽しく3B体操	森 久美子	28人
2	6月22日(水) 10:00～11:40	歌声教室	清水 厚志 徳永 馨	28人
3	7月15日(木) 10:00～11:35	高齢者向けの消費生活トラブルに関する講話 「手口を知って被害を防ごう！～詐欺&悪質商法～」	袖ヶ浦市消費生活相談センター 伊藤 里野	25人
4	8月 6日(土) 10:30～11:40	ねがたファミリーコンサート ※	小泉 百合香 鈴木 奈津子 白神 あき絵	27人
5	9月21日(水) 10:00～11:40	関節の痛みを改善する方法について学習しよう	宮野鍼灸治療院 宮野 正志	33人
6	10月19日(水) 8:50～16:25	移動教室 「横浜・三溪園、JICA海外移住資料館、海上保安資料館横浜館、赤レンガ倉庫」	社会教育推進員	28人
7	10月29日(土) 10:00～16:00	「根形公民館まつりを見に行こう！」	/	36人
8	12月14日(水) 10:00～12:00	映画会 上映作品「フラガール」	社会教育推進員	29人
9	1月18日(水) 10:00～12:00	腸の健康に関する健康教室 「腸の元気はからだの元気」	千葉ヤクルト販売(株) 齋藤 幸子	26人
10	2月15日(水) 11:00～15:00	お楽しみ演芸交流会 閉級式	小堀 正雄 タンポポ 社会教育推進員	今後開催予定
合 計				260人

※ねがたファミリーコンサートの総参加者数は65名

⑦ 小学校家庭教育学級

自らの教養を高めることを目的に、家庭教育に関することを学びあいながら、互いにより親しくなる機会として、中学校家庭教育学級と合同で開催しました（合同講演会を除く）。コロナ禍で中止していた移動教室を3年ぶりに実施し、学級生の交流を深めることができました。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	7月1日（金） 10:00～11:25	合同講演会 「子どもの折れない心を育むために」	千葉大学教育学部 土田 雄一	6人
2	9月29日（木） 19:00～20:00	秋のヨガ教室	袖ケ浦市健康支援センター	6人
3	11月30日（水） 13:00～14:00	小児等を対象とする普通救命講習	袖ケ浦市消防本部	9人
4	12月13日（火） 9:00～15:00	移動教室 「キリンビール横浜工場」	キリンビール横浜工場職員	11人
5	2月19日（日） 10:00～11:15	交通安全教室	木更津警察署地域課移動交番	今後開催予定
合 計				32人

⑧ 中学校家庭教育学級

自らの教養を高めることを目的に、家庭教育に関することを学びあいながら、互いにより親しくなる機会として、小学校家庭教育学級と合同で開催しました（合同講演会を除く）。コロナ禍で中止していた移動教室を3年ぶりに実施し、学級生の交流を深めることができました。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	7月5日（火） 10:00～11:30	合同講演会「子どもが生き生きと毎日を送るために、親のできること」	公認心理士、臨床心理士 池平 淳子	3人
2	9月29日（木） 19:00～20:00	秋のヨガ教室	袖ケ浦市健康支援センター	1人
3	11月30日（水） 13:00～14:00	小児等を対象とする普通救命講習	袖ケ浦市消防本部	4人
4	12月13日（火） 9:00～15:00	移動教室 「キリンビール横浜工場」	キリンビール横浜工場職員	8人
5	2月19日（日） 10:00～11:15	交通安全教室	木更津警察署地域課移動交番	今後開催予定
合 計				16人

⑨ ワーキングママ支援講座

これから「働きたい」または「現在、働いている」母親に対して、働き方や働くことへの不安や子育ての悩みの解決策を考える機会とし、働きながらも子どもの心に寄り添い、自分らしくイキイキと子育てができるよう後押しをしました。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	8月27日（土） 10:00～11:30	開講式 ライフプランと子どもの才能発見	子育て診断士 清水 信一、福島 聡	7人
2	9月3日（土） 10:00～11:30	家事に育児に仕事も！ ～ワークライフバランスを実現するには	キャリアコンサルタント 山口 智子	9人
3	9月10日（土） 10:00～11:30	育児中の片付けの悩みを解消！	整理収納アドバイザー 松本 佳代	10人
4	9月17日（土） 10:00～11:30	幼児期から進めたい家庭でできる食育 閉講式	袖ケ浦市健康推進課 栄養士 平柳 稀帆	3人
合 計				29人

⑩ 地域人材育成講座

「学びをとおした地域防災」をテーマに、迫る災害に備えた地域住民の防災意識の向上と、将来地域を担う小・中学生に防災や地域への関心を高めることを目指して実施しました。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	9月2日（金） 8:20～12:00	根形小学校防災学習会	元市原市立清水谷小学 校長 小野寺 源彦	250人
2	10月11日（火） 13:10～14:40	根形中学校防災学習会	減災と男女共同参画研修推 進センター 浅野 幸子	110人
3	10月23日（日） 8:30～12:30	令和4年度袖ケ浦市総合防災訓練	災害対策コーディネーター 袖ケ浦市消防本部 社会教育推進員	44人
合 計				404人

⑪ 書初め教室

根形小学校の児童及び根形中学校の生徒を対象に、書道サークルの協力による書初め教室を実施しました。子ども達は書道を学び親しむとともに、地域の大人も子ども達と触れ合い、相互の交流が深まりました。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	12月27日(火) 10:00~11:30	書初め教室 (対象:根形小学校3年生~6年生 根形中1年生~3年生)	降矢 靖一 根形書友会 望陀書友会	28人

⑫ 公民館まつり

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止策を講じながら、3年ぶりに通常開催として実施しました。天候にも恵まれて、10月29日(土)・30日(日)両日の来場者数は1,929人と賑わいが見られ、公民館利用者や学校・地域の方、公民館講座の学習成果を発表する場とするとともに、地域の交流の場を提供しました。

【展示の部】

No.	会場	展示名	出展団体名	出展作品数
1	2階視聴覚室	陶芸	陶芸サークル陶	19点
2		陶芸	彩の会	21点
3		陶芸	陶芸サークル垂々土	11点
4		陶芸	陶芸サークル釉	21点
5		陶芸	サークル椿	16点
6		陶芸	土喜	18点
7		陶芸	サークル窯	15点
8		陶芸	陶芸サークル土楽	29点
9		陶芸	陶芸サークル形	45点
10		陶芸	陶芸サークル陶楽	26点
11		陶芸	陶芸教室	32点
12		書道	根形書友会	7点
13		書道	望陀書友会	18点
14		生け花	生け花サークル優華会	8点
15	写真	写団上総	15点	
16	2階講義・研修室	絵画	サークル悠	10点
17		絵画	サークル遊心	8点
18		絵画	サークル快心	10点
19		絵画	イーゼル	16点
20		絵画	パレット	9点
21		絵画	成人絵画教室	15点
22	2階会議室	絵画	子ども絵画教室	32点
23	1階ロビー	絵画	花まる絵画教室	16点
24		子ども作品(染物、絵、工作)	根形保育所	38点
25		生け花	生け花サークル優華会	1点
26	活動紹介	ファミリーサポートセンター	2点	
27	1階ロビー、2階通路	絵画、書道、硬筆	根形小学校	72点
28	2階通路	調べ学習、工作	根形中学校	21点
29		袖風等	袖ヶ浦市風保存会	8点
合計				559点

【催し物の部】

No.	会 場	催 し 物 名	発表団体・講師等	参加者数
1	1階多目的ホール	芸能音楽発表会 (10月29日(土))	登録サークル、地域団体	210人
2		家族でトライ (インドア・ローンボウルズ、インディアカ) (10月30日(日))	有楽楽クラブ のぞみ野インディアカ	36人
3	1階図書室	本のリサイクル市 (10月29日(土)・30日(日))	根形公民館図書室司書	40人
4	2階アトリエ	油絵体験会 (10月29日(土))	伊藤景子、社会教育推進員	19人
5		親子陶芸教室 (10月30日(日))	陶芸サークル陶楽	45人
6	2階調理実習室	講習会「米粉パン・ピザ作り」 (10月30日(日))	袖ヶ浦市米粉普及推進協議会	8人
7	2階ベランダ	講習会「石膏手形づくり・木工」 (10月30日(日))	千葉土建一般労働組合かずさ支部	57人
8	出会いの広場	喫茶(コーヒー、紅茶) (10月29日(土)・30日(日))	社会教育推進員	209人
9	多目的広場	ボーイスカウト体験 (10月29日(土))	ボーイスカウト	50人
10	テニスコート	テニス体験 (10月29日(土)、30日(日))	NE SUPO	73人
11	正面玄関前広場	講習会「和風作り」・ミニ風販売 (10月30日(日))	袖ヶ浦市風保存会	66人
12		消防車展示・広報物資配付 (10月29日(土))	袖ヶ浦市消防本部	6人
13		オープニング(音楽演奏) (10月29日(土))	袖ヶ浦高校音楽部	20人
14		吹奏楽演奏 (10月30日(日))	根形中学校吹奏楽部	20人
15		エンディング(和太鼓演奏) (10月30日(日))	にぎやか座	7人
16		陶芸作品即売 (10月29日(土)、30日(日))	陶芸サークル釉、サークル 椿、サークル窯、土楽、陶 芸サークル形	45人
17		ポテトフライ等即売 (10月29日(土)、30日(日))	青少年相談員	27人
18		水ヨーヨー、フランクフルト等即売 (10月29日(土)、30日(日))	子ども会	19人
19		野菜等即売 (10月29日(土)、30日(日))	ゆりの里	6人
20		農産物即売 (10月29日(土))	根形直売会	3人
21		パン等販売 (10月29日(土)、30日(日))	ふる里学舎	4人
22		焼きそば即売、活動PR等 (10月29日(土))	根形地区社会福祉協議会	15人
23		啓発物資配付等 (10月29日(土))	シルバー人材センター	8人
24		焼きそば即売 (10月30日(日))	袖ヶ浦スキー連盟	9人
25		クッキー等販売 (10月30日(日))	あすみ堂	2人
26		野菜・ドーム菊販売 (10月29日(土)、10月30日(日))	個人	1人
27		キッチンカー (10月29日(土))	メディアサイトウ	1人
合 計				1006人
販売個数合計				5204個
合 計(参加者、入場者)				7428人

⑬ ロビー展示

各種団体・サークルの学習成果を発表する場とし、併せて市民が芸術作品に親しむ機会としました。

回	開催期間	展示内容	展示団体	作品点数
1	5月20日(金)～ 6月21日(火)	和 凧	伝統工芸保存会	7点
2	7月27日(土)～ 8月7日(日)	絵 画	サークル遊心	8点
3	8月8日(月)～ 8月19日(金)	絵 画	サークル悠	10点
4	8月22日(金)～ 9月1日(木)	絵 画	パレット	8点
5	9月2日(金)～ 9月13日(火)	絵 画	イーゼル	16点
6	9月15日(木)～ 10月18日(火)	書 道	袖書会	16点
7	11月22日(火)～ 12月23日(金)	短 歌	さわらび短歌会	13点
8	1月6日(金)～ 1月17日(火)	書 道	望陀書友会	15点
9	1月19日(木)～ 1月31日(火)	絵 画	サークル快心	10点
10	2月3日(金)～ 3月3日(金)	俳 句	袖ヶ浦俳壇	今後展示予定

⑭ 第17回根形公民館サークル作品展

根形公民館で活動する活動する芸術・工芸分野のサークルならびに根形公民館の主催する講座の学習成果を発表する機会を提供します。また、活動者相互の交流を図り、なお一層の文化芸術活動の活性化を目指すとともに、市民の芸術文化に対する意識の高揚を図ります。

No.	日時	展示名	出展団体名	出展作品数
1	3月11日(土)～ 3月19日(日)	陶芸	サークル 陶	今後開催 予定
			彩の会	
			陶芸サークル 釉	
			陶芸サークル 亜々土	
			サークル 椿	
			土喜	
			サークル 窯	
			土楽	
			陶芸サークル 形	
			陶芸サークル 陶楽	
		絵画	陶芸教室	
			サークル 悠	
			遊心	
			サークル 快心	
			イーゼル	
			パレット	
		生け花	成人絵画教室	
子ども絵画教室				
書道	花まる絵画教室			
	生け花サークル優華会			
	根形書友会			
合計	望陀書友会	22団体		

⑮ 利用者懇談会

定期利用団体を中心に、公民館の管理・運営について協力を促すとともに、団体活動の活性化を図り、サークルの育成に努めました。

回	日時	内容	出席団体数	参加者数
1	3月17日	・公民館の利用方法等について及び意見交換 ・市民会館・公民館の市長部局への移管について		今後開催予定

⑯ 二十歳を祝う会実施事業

二十歳になったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い、より豊かな人生が築けるように、二十歳代表者による自主的な運営で開催しました。

地区	対象者			出席者			出席率%
	男	女	計	男	女	計	
根形地区	28	23	51	24(0)	21(3)	45(3)	88.2

※出席者のカッコ内は市外転出者の出席数で内数です。

5 平岡公民館

●平岡公民館事業一覧

令和5年1月31日現在

No.	事業名	実施期間・開催日	回数	参加人数等	事業費 (千円)
1	お子さんと一緒に！健康な心と体づくり講座（幼児家庭教育学級） ※特別講座含む	6月18日～12月10日	6回	保護者109人 乳幼児97人	25
2	小学校家庭教育学級	7月1日～12月15日	5回	30人	41
3	ひらおか子ども教室	6月19日～12月2日	5回	68人	12
4	ひらおかハッピータイム（世代間交流事業）	11月19日	1回	33人	10
5	わくわく女性倶楽部	5月27日～1月26日	8回	175人	39
6	国際理解セミナー	8月20日～12月17日	5回	72人	58
7	男性のための料理教室	2月18日開催予定			0
8	ひらおかシニアセミナー	5月16日～12月19日	7回	146人	30
9	みんなでつくる地域の避難所講座 （地域人材育成講座）	7月31日～12月3日	3回	66人	51
10	平岡公民館文化・スポーツまつり	10月29日～10月30日	2日間	1,287人	159
11	ロビー展示	通年	8回	183点	0
12	利用者懇談会	3月中旬開催予定			—
13	社会教育推進員活動	通年	3回	10人	3
14	二十歳を祝う会実施事業（平川公民館と共催）	1月8日	1回	85人	—
15	平岡地区住民会議（名幸ヶ丘の会）	通年	—	18団体	—
16	青少年相談員支部活動（共催事業）	通年	—	11人	—
17	子ども会支部活動（共催事業）	通年	—	10団体	—

※上記一覧の内容には今後開催予定の講座等の分は含んでおりません。

(1) 平岡公民館の記録

① お子さんと一緒に！健康な心と体づくり講座(幼児家庭教育学級)

未就学児の子どもを持つ保護者を対象に、親子でふれ合い、楽しく遊びながら、子どもの健康な心と体づくりを支援するための講座を開催しました。新聞紙やシャボン玉遊びで創造力を育んだり、クリスマス大運動会で体をたくさん動かしたりと、親子遊びを通して、子どもの成長に必要な「遊び」について考え、活動をすることができました。また、特別講座として、市民会館及び平川公民館と合同による人形劇を開催するなど、質の高い事業を展開することができました。今年度は定員を上回る応募があったため、初回の講座のみ申込者全員を対象として開催しました。更に、2回目以降の講座についても、講座生が欠席となった場合には落選者に声かけを行い、参加の機会を作ることができました。今後も多くの方に興味を持っていただけるよう講座の内容を工夫をしつつ、前述の取組みについても継続して行っていきたいと考えています。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	6月18日(火) 10:30～11:30	開講式 新聞紙で遊ぼう！	白塚保育園 黒川 義枝	保護者32人 幼児31人
2	7月9日(土) 10:00～11:00	大きなシャボン玉を作ろう！	平川公民館社会教育推進員 井上 勝	保護者25人 幼児19人
3	9月10日(土) 10:00～11:00	リトミック～生演奏に合わせて、親子で楽しく体を動かそう～	ほたる野ピアノ・リトミック教室 佐々木 彩子	保護者17人 幼児15人
4	11月12日(土) 9:30～15:10	移動教室～キッズダムで思いきり遊ぼう～	平岡公民館職員	保護者14人 幼児14人
5	12月10日(土) 10:00～11:00	クリスマス大運動会	平岡公民館社会教育推進員 黒川 義枝、奥田 示幸	保護者11人 幼児9人
特別講座	10月11日(火) 10:30～11:20	にこにこ劇場(人形劇)	劇団ののはな	保護者10人 乳幼児9人
合 計				保護者109人 乳幼児97人

② 小学校家庭教育学級

小学生を持つ保護者を対象に、講演会・創作活動等を行い、その中で少年期の成長に必要な知識を身に付け、子育てに役立てることと保護者の仲間づくりや、話し合う場を提供することを目的とし、講座を5回開催しました。今年度は家族でリラックスできるアロマワックスバー作りや家族のおなかの健康を学習できる講座等、保護者としての知識を学ぶことや保護者同士の仲間づくりの場を提供することができました。次年度はより多く保護者が参加できるよう開催日時や講座内容を検討して開催していきます。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	7月1日(金) 10:00～11:25	合同講演会「折れない心を育むために」	千葉大学教育学部 土田 雄一教授	5人
2	9月9日(金) 10:00～11:30	アロマワックスバー	atelier Euphoria 富川 直美氏	6人
3	10月11日(金) 10:00～16:30	移動教室「成田山新勝寺等」		9人
4	11月15日(火) 10:00～11:30	おなかの健康教室	千葉ヤクルト 齋藤 幸子氏	3人
5	12月15日(木) 10:00～11:30	花セラピー	社会教育推進員 伊藤 慶子氏	7人
合 計				30人

③ ひらおか子ども教室

平岡小学校の児童を対象に、自然科学等多様な分野において子どもたちが興味や関心を持てるよう、様々な体験の場を提供し、楽しく活動することを目的に開催しました。第2回講座はオンラインを活用し、千葉県動物公園のZOOアドバイザーの方から「動物の観察の仕方」について教えていただきました。第4回講座(移動教室(千葉県動物公園))で事前学習した内容を活動に活かすことができました。また、第3回講座では、住友化学株式会社千葉工場の協力により、普段見ることができない大気圧の実験ショーを見せていただくなど、充実した内容の体験学習を展開することができました。今後も自然科学の分野を中心に、子どもたちの好奇心を掻き立てることができるような活動を取り入れて開催していきます。

1	6月19日(日) 10:00～11:00	びっくり！楽しい！マジックに挑戦！！	井上勝(元千葉県立現代産業科学館職員)	16人
2	7月20日(水) 13:30～14:15	動物園での動物の観察のしかた	千葉県動物公園 ZOOアドバイザー 中山 侑	10人
3	8月18日(木) 10:00～11:30	サイエンスショー&万華鏡づくり	住友化学株式会社 千葉工場 藤村 正義	15人
4	10月10日(月) 9:00～15:45	移動教室～千葉県動物公園で、動物の観察をしよう～	平岡公民館職員	14人
5	12月2日(金) 18:00～20:30	星空観察会	千葉県立市原高等学校 教諭 坂井 美晃	13人
6	2月26日(日) 10:00～11:00	スノードームを作ろう！	井上勝(元千葉県立現代産業科学館職員)	今後開催予定
合 計				68人

④ ひらおかハッピータイム(世代間交流事業)

平岡地区の子どもから高齢者まで、すべての世代を対象として、地域の人々のふれあいの場を作り、郷土愛を育むため、青少年健全育成地区住民会議(名幸ヶ丘の会)と共催で、世代間交流事業を実施しました。平岡地区は多くの遺跡等があることから、今年度は「古代」をテーマに開催しました。前半は遺跡のお話を聞いたり、出土された土器の見学、勾玉づくりを行いました。後半はさつまいものパンケーキを作ったり、いろいろなゲームをして楽しみました。今年度も、多くの方に参加していただき、楽しく交流をすることができましたが、来年度も工夫を凝らしながら、たくさんの方に参加していただけるよう取り組んでいきます。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	11月19日(土) 13:00～15:15	古代にタイムスリップ！勾玉づくり&パンケーキづくりに挑戦しよう！	郷土博物館 主幹 桐村 久美子 ひらおかの里農村公園 管理組合員	33人
合 計				33人

⑤ わくわく女性倶楽部

日常生活の中で役立つ食事・健康・趣味などを通して、「お家で簡単にできる心と体のリフレッシュ術を学ぶ」をテーマに学習を行うとともに、講座生同士の交流の機会としました。どの講座も自宅で気軽に実践できる内容であり、楽しく学習・交流をすることができました。特に、第2回講座「絵手紙を楽しもう」の参加者からは、自宅で制作した作品を平岡公民館文化・スポーツまつりに出展していただくことができました。また、第5回メディカルハーブの参加者から「来年も学習内容に取り入れてほしい」と高評価をいただきました。来年度も女性に特化した内容で、多くの方に参加していただけるよう取り組んでいきます。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	5月27日(火) 10:00～12:00	開講式 美味しい珈琲の入れ方	株式会社ブラジル屋 朝倉 幹雄	28人
2	6月22日(火) 10:00～11:30	絵手紙を楽しもう	手塚 八重子	18人
3	7月27日(水) 10:00～11:00	大人のためのリトミック	ほたる野ピアノ・リトミック 教室 佐々木 彩子	21人
4	8月7日(日) 13:00～14:30	男女共同参画セミナー～幸せを呼ぶ家事～	シンプルライフ研究家 マキ	21人
5	9月15日(木) 10:00～11:40	メディカルハーブ～緑の薬箱を活用しよう！～	メディカルハーブコー ディネーター 鈴木 弥保	27人
6	11月24日(木) 8:45～15:45	北総の小江戸「佐原」の町と歴史を訪ねて		22人
7	12月8日(木) 10:00～12:00	切り絵～暮らしの中に彩をうさぎのアートフレームづくり～	菅 美穂子	17人
8	1月26日(木) 10:00～12:00	女性のための健康づくり栄養講座	明治安田生命保険相互 会社 推進役 芦田 誠	21人
合計				175人

⑥ 国際理解セミナー

様々な分野で活動している講師を招き、現在のグローバル化に対応すべく、私たちが知らない諸外国の社会情勢や文化について学び、国際理解について学習することを目的として、市内在住・在勤の一般成人を対象に開催しました。成果としては、国際化が進む中で、世界各国の現状を学習し、国際理解を深めました。課題としては、広報そでがうらや館内掲示、ホームページなど広く募集・周知を行ったにもかかわらず申込者数は横這いのため、国際交流協会会員などにも働きかけを行います。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	8月20日(土) 10:00～11:30	開講式、講座「スリランカの文化など」	ラクシタ・ラアジャパクシ カ・ラキー(スリランカ人)	14人
2	9月17日(土) 10:00～11:30	講座「幸福な国 バヌアツの素顔」	千葉県JICAシニアボラン ティアの会 白鳥貞夫	13人
3	10月15日(土) 10:00～11:15	講座「最新の台湾事情～朝食文化から電動バイクまでを紹介します～」	高慧芳、ミッキーマン(米 奇鰻)(台湾人)	15人
4	11月19日(土) 10:00～11:20	講座「The Pacific Northwest ～オレゴン州とワシントン州～」	アンザルト・ライアン・ルイ ス(アメリカ人)	15人
5	12月17日(土) 10:00～11:40	講座「南米パラグアイ ～リハビリテーションと人との交流～」	元JICA海外協力隊 長田真弥	15人
合計				72人

⑦ 男性のための料理教室

料理経験の少ない男性を対象に、食事や健康への関心を高めてもらい、日常生活のための自立支援を行うことを目的として、市内在住・在勤の男性を対象に開催します。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	2月18日(土) 10:00～12:00	調理実習「体質改善！男メシ」 ～簡単調理で内から体を整えよう～	健康推進課 上席栄養士 室武 由香子、母子保健・ 食生活改善推進員	今後開催 予定
合計				

⑧ ひらおかシニアセミナー

高齢者を対象として、健康で明るく、生き生きと楽しく過ごしていくために、健康づくり・体力づくりと新たな仲間づくりを進め、潤いのある生活の実現を図りました。今年度はコロナ禍の中、予定していた日程で開催することができ、第1回レクリエーション「ボッチャ」は大変好評いただきました。来年度も皆さんで楽しめるレクを開催していきます。移動教室では参加された方を少々お待たせしてしまったりと不満が残る結果だったので、来年度は下見や時間調整等をしっかりと計画し、よい講座の開催を目指していきます。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	5月16日(火) 10:00～12:00	屋内レクリエーション「ボッチャ」	袖ヶ浦市レクリエーション協会	22人
2	6月7日(火) 10:00～12:10	落語	袖ヶ浦市落語同好会	25人
3	7月5日(火) 10:00～11:45	映画鑑賞会「最高の人生の見つけ方」	映画会ボランティア 宮川氏	21人
4	9月1日(木) 10:00～11:30	屋内レクリエーション「レクダンス」	袖ヶ浦市レクリエーション協会	18人
5	10月4日(火) 8:40～16:30	移動教室「クリクラ町田工場、江戸東京たてもの園」		20人
6	11月2日(水) 10:00～12:00	岩井地区歴史探訪	郷土博物館 桐村学芸員 市民学芸員 加藤氏	16人
7	12月19日(月) 10:00～12:00	クリスマスリース作り	社会教育推進員 伊藤 慶子氏	24人
8	2月3日(金) 10:00～11:30	高齢者を狙った悪徳商法や詐欺から身を守る	市消費生活相談員	今後開催 予定
合計				146人

⑨ みんなでつくる地域の避難所講座(地域人材育成講座)

災害時において「自分たちの地域は自分たちで守る」という、自助・共助の意識を高めることを目的とし、「自分達の身を守るためにできること」を増やしていけるよう、体験活動等を通して学習しました。第1回はワークショップ形式で開催。災害発生後の時系列ごとに、各グループでどう行動したらよいか意見を出し合い、「身を守る行動」について学習しました。常に災害をイメージし、行動できるようにしておくことがいかに重要であるかを学ぶことができました。その他、炊き出し訓練や応急手当など、自助に繋がる内容を取り上げ、体験を通して学習しました。この講座については参加者が少ないことから、今後も社会教育推進員と協力し、講座の内容や地域の方々へのアプローチ等について検討していきたいと考えています。

回	日時	学習内容	講師等	参加者数
1	7月31日(日) 13:30～16:30	みんなで考える災害対応ワークショップ～災害対応3・3・3～	SL災害ボランティアネットワーク 坂内 美佐子	14人
2	10月23日(日) 10:00～11:30	消火器取扱訓練、炊き出し訓練他	中央消防署・平川消防署 職員 災害対策コーディネーター	43人
3	12月3日(土) 10:00～11:30	災害時にも役立つ応急手当	平川消防署職員	9人
合計				66人

⑩ 平岡公民館 文化・スポーツまつり

地域住民が文化やスポーツに触れ親しみ、様々なイベントを通して住民相互の交流の場とするともに、公民館利用者の学習成果を発表する場とするため、文化・スポーツまつりを開催しました。今回は、「ひろげよう 育てよう 地域文化とスポーツの和～来て、見て、一緒に楽しもう～」をテーマに開催。サークルの発表会の後に体験会を設けるなど、「体験」ができるイベントを増やしました。また、消防車の展示、移動交番、ガウラ&ソデリーフフォトショットなど、新たな催物も追加し、内容を充実させました。3年ぶりの開催で、段取り等が悪く、うまくいかなかった点多々ありましたが、次回も関係団体等に協力をいただきながら、参加する人も主催者側も、みんなが楽しく一つになれる「まつり」を目指して取り組んでいきます。

実施日：令和4年10月29日(土)～10月30日(日)

【展示の部】

No.	会場	展示名	団体名等	出展作品数	
1	正面玄関	welcomeアート	平岡公民館社会教育推進員	2点	
2	1階ロビー	主催事業等紹介	平岡公民館社会教育推進員	8点	
3		サークル紹介	平岡公民館登録サークル	14点	
4		名幸ヶ丘の会活動紹介	名幸ヶ丘の会	1点	
5		いきいきサポート活動紹介	いきいきサポート	2点	
6		柗の郷上総作品展	社会福祉法人 柗の郷上総	29点	
7		ドラマ撮影紹介	平岡公民館	2点	
8		2階ロビー	主催講座作品展	平岡公民館	21点
9	2階会議室	凧展	伝統工芸保存会	9点	
10		手工芸	リメイク工房	58点	
11			古里の仲間たち	49点	
12		絵画	絵画同好会彩友	10点	
13			書道	一般	5点
14			油絵		1点
15			切り絵		9点
15			薪アート		14点
16			折り紙		3点
17		研修室	子ども作品展		平川保育所
18	平岡小学校(絵画・工作)			48点	
19	平岡小学校(書写)			48点	
20	幽谷分校(絵画・工作)			7点	
21	幽谷分校(書写)			7点	
22	平岡放課後児童クラブ			50点	
合計				449点	

【催し物の部】

No.	会場	催し物名	発表団体・講師等	参加者数
1	前庭広場 (おまつり広場)	ふわふわガウラ	ガウラネットワーク	約460人
2		消防車展示(29日)	袖ヶ浦市消防本部	32人
3		移動交番(30日)	木更津警察署	約100人
4		模擬店	青少年相談員平岡支部他	610人 1,942個 (販売個数)
5	中庭広場	ガウラ&ソデリーフフォトショット	平岡公民館社会教育推進員	約80人
6		キッズコーナー(シャボン玉)	井上 勝	約140人
7	多目的ホール	オープニングセレモニー(29日)	袖ヶ浦交響楽団他	約60人
8		芸能・サークル発表会&体験会(29日)	カナリアンズ他7団体	延べ約300人
9		平岡小学校オンステージ(30日)	平岡小学校、幽谷分校	約100人
10		平川中学校吹奏楽部コンサート(30日)	平川中学校	約30人
11		おもしろ科学実験ショー(30日)	井上 勝	50人
12	1階ロビー	おもちゃ病院(29日)	おもちゃ病院袖ヶ浦	9人 14件(修理)
13		子ども工作教室(30日)	住友化学株式会社千葉工場	49人
14		ドリンク販売	平岡公民館社会教育推進員	312本
15	1階会議室	切り絵体験(29日)	菅 美穂子	6人
16		粘土細工体験(30日)	古里の仲間たち	7人
17	図書室	絵本の読み聞かせ(29日)	中央図書館	44人
18		古本市(30日)	中央図書館	25人

19	2階会議室	サークル作品販売	リメイク工房	89点 (販売点数)
20	視聴覚室	人形劇 (29日)	人形劇団「とんとん」	33人
21		手芸体験 (29日)	リメイク工房	30人
22		中国語で遊ぼう! (30日)	ニーハオクラブ	10人
23		ヨガ体験 (30日)	長 瀧 美 紀	8人
24	和室	頭の元気度測定会 (30日)	地域包括支援ひらかわサブセンター	43人
25	全館	キーワードクイズ	平岡公民館	340人
合 計			販売等実績	2,357個
			参加者数実績	2,566人

【スポーツの部】

No.	会 場	催し物名	主催団体	参加者数
1	平岡小学校	グラウンドゴルフ (29日)	名幸ヶ丘ふれあいクラブ	45人
2	テニスコート	モルック	名幸ヶ丘ふれあいクラブ	49人
3	多目的ひろば	友遊ボール体験 (29日)	野里ワイズウルフ	29人
4		サッカー体験 (30日)	平川 S C	64人
5	多目的ホール	ポッチャ (30日)	名幸ヶ丘ふれあいクラブ	40人
合 計				227人

⑪ ロビー展示

1階ロビーを活用して、文化協会に所属している団体や地域の団体・個人に作品発表の場を提供し、併せて市民が芸術作品に親しむ機会としました。今年度は、展示団体及び作品の種類も増え、1年を通して地域の皆さんに楽しんでいただくことができました。また、平川中学校の行事写真を展示し、学校活動の様子等を紹介することができました。今後も、年間を通して様々な団体等の展示を行っていきます。

回	開催期間	展 示 内 容	展 示 団 体	作品点数
1	5月2日(月)～ 5月16日(月)	手芸	リメイク工房	41点
2	5月17日(火)～ 6月16日(木)	書道	袖書会	16点
3	6月17日(金)～ 7月14日(木)	粘土細工	古里の仲間たち	29点
4	7月15日(金)～ 8月18日(水)	短歌	さわらび短歌会	16点
5	8月19日(金)～ 9月8日(木)	トールペイント	トールペイント平川	25点
6	10月3日(月)～ 10月23日(日)	俳句	袖ヶ浦俳壇	14点
7	11月22日(火)～ 12月21日(水)	和風	伝統工芸保存会	6点
8	1月16日(月)～ 2月6日(月)	平川中学校行事写真	平川中学校	6行事 (108枚)
9	2月8日(水)～ 2月28日(火)	平岡小学校作品	平岡小学校	今後展示 予定
合 計			9団体	183点

⑫ 利用者懇談会

登録サークル、減免団体・定期利用団体に対し、公民館の管理・運営について協力を促すとともに、団体活動の活性化を図り、サークルの育成に努めます。

回	日 時	内 容	出席団体数	参加者数
1	3月中旬	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館、運動広場の利用について ・令和5年度公民館事業について ・令和5年度公民館減免団体登録、公民館サークル登録について ・市民会館・公民館の市長部局への移管について 		今後開催 予定
合 計				

⑬ 二十歳を祝う会※平川公民館と共催

二十歳になったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い、より豊かな人生が築けるように、実行委員による自主的な運営で開催しました。

地 区	対 象 者			出 席 者			出席率%
	男	女	計	男	女	計	
平川地区	52	46	98	45(4)	40(1)	85(5)	86.7

*出席者のカッコ内は市外転出者の出席数で内数です。

5 議題 (2) 令和5年度市民会館・公民館経営方針及び重点施策(案)について

令和5年度市民会館・公民館経営方針及び重点施策(案)

1 経営方針

市民会館・公民館は、第三期教育ビジョンの基本目標である「未来を創る 心豊かでいきいきとした人づくり」の実現に向け、基本目標を実現するための目標の一つである「人生100年時代に向け、誰もがかがやける学びを支援する」ための取組を行います。

そのため、市民会館・公民館は、地域に根差した教育施設、娯楽施設、地域の拠り所として、住民や利用者の声をいかした公民館の運営に努めます。

また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により停滞した住民の活動を、あらためて盛り上げ、持続可能なものとするため、利用団体との連携をより密にし、住民の主体的な学習活動を支援します

2 重点施策

市民会館・公民館は、基本目標を実現するための目標の一つである「人生100年時代に向け、誰もがかがやける学びを支援する」ための施策の方向性を重点施策として生涯学習・社会教育の充実・発展を図ります。

施策の方向性(1) 一人ひとりの学びを支える生涯学習の充実

市民一人ひとりの生涯にわたる主体的な学習活動を支援します。人生100年時代に向け、すべての人の学習意欲に応えられるよう、多様な学習機会の提供や、情報発信などの環境の整備を行います。

施策①住民への学習機会の提供と情報の発信

サークル活動を含めた生涯学習情報を収集し、広報そでがうらやホームページ、SNSなどの活用による積極的な情報発信に努めます。学習相談にもきめ細やかに対応することにより、住民の学習活動を支援し、継続した学習の場を提供します。

施策② 公民館事業への住民の意見の反映

市民会館・公民館における各種の事業の企画実施や公民館運営の諸課題について、住民の代表である公民館運営審議会の意見を反映した公民館の運営に努めます。

また、アンケートなどにより住民の学習ニーズや地域課題などを把握し、社会教育推進員とともに主催事業の充実を図ります。

施策③ 多様な主体との連携・協働の推進

地域課題や多様で複雑な社会課題などに、より効果的に対応するため、また、「袖ヶ浦市みんなが輝く協働のまちづくり条例」の趣旨に沿い、住民、社会教育推進員、社会教育関係団体や地域団体などの各種団体、NPO、学校、企業などとの幅広い連携・協働を図るほか、庁内関係各課との連携・協力を図りながら公民館事業を効果的に実施していきます。

施策④ 公民館事業の点検と評価

「第三期袖ヶ浦市教育ビジョン」の施策内容を計画的、効果的に進めるために、PDCAサイクルによる公民館事業の点検評価を行います。そして、その結果に基づき計画の実効性と有効性について検証を行い、効果的な事業の推進のために施策の改善を図ります。

施策の方向性（2）家庭と地域の教育力の向上

保護者が抱える子育ての不安や悩みに対応する、子育てや家庭教育に関する学習の機会を提供します。また、地域全体で心豊かな青少年の育成に取り組みます。

施策① 家庭の教育力向上のための支援

保護者を対象に子育てのヒントとなる学習機会の提供と、同じ世代の子どもを持つ保護者親同士のつながりを深めることを目的に、子どもの世代に応じた家庭教育学級を開催します。

施策② 地域の教育力の向上

心豊かな子どもを育成するため、自然体験や社会体験などの体験活動や、学年の枠を超えた子どもの交流の場を地域の方の協力のもと提供します。

また、青少年相談員や地区住民会議などの青少年健全育成活動に取り組む団体など、地域住民との連携により地域の教育力の向上に努めます。

施策の方向性（3）つながり、支えあう社会教育の充実

人と人とのつながりが希薄となる中、社会教育を基盤とした人づくり、つながりづくりが一層重要であると言われていています。住民が学びの成果を地域でいかし、人と人がつながり、支えあう活動を支援します。

また、庁内連携の一層の推進と社会教育関係団体との連携により、公民館活動の充実に努めます。

施策① 誰もが主体的に学ぶことができる社会教育活動の推進

住民の学習ニーズや地域課題及び生活上の課題を学習テーマに取り上げ、講座をきっかけに受講者による活動が展開できるよう支援します。

そのため、受講者や利用者等の住民の声を大切にし、住民主体の学びの機会を創出します。

施策② 社会教育関係団体の活動への支援

社会教育関係団体の自主性を尊重しながら、活動の継続性や活動の活性化に向けた支援と助言を行います。

施策③ 社会教育施設的环境整備

地域の生涯学習の拠点として、今後も住民が安全・安心に施設を利用できるように、施設・設備の適切な維持管理と定期的な点検を実施し、その結果に基づき改善を図ります。

令和5年度市民会館・公民館主催事業(案)

基本目標	生涯学習の目標	施策の方向性	施策	事業	市民会館	平川公民館	長浦公民館	根形公民館	平岡公民館	
未来を創る 心豊かで いきいきとした人づくり	人生100年時代に向け、誰もがががやける学びを支援します	(1)一人ひとりの学びを支える生涯学習の充実	①市民への学習機会の提供と情報発信 ②公民館事業への市民の意見の反映 ③多様な主体との連携・協働の推進 ④公民館事業の点検と評価		ホームページやSNS等による情報発信	ホームページやSNS等による情報発信	ホームページやSNS等による情報発信	ホームページやSNS等による情報発信	ホームページやSNS等による情報発信	
					公民館運営審議会 社会教育推進員活動	公民館運営審議会 社会教育推進員活動	公民館運営審議会 社会教育推進員活動	公民館運営審議会 社会教育推進員活動	公民館運営審議会 社会教育推進員活動	
					社会教育推進員活動(再掲)	社会教育推進員活動(再掲)	社会教育推進員活動(再掲)	社会教育推進員活動(再掲)	社会教育推進員活動(再掲)	
					教育委員会の点検と評価	教育委員会の点検と評価	教育委員会の点検と評価	教育委員会の点検と評価	教育委員会の点検と評価	
		(2)家庭と地域の教育力の向上	①家庭の教育力向上のための支援	家庭教育総合推進事業	乳幼児家庭教育学級(平川と合同)	乳幼児家庭教育学級(市会と合同)	子育てパパ応援講座	ワーキングママ支援講座	お子さんと一緒に！健康な心と体づくり講座	
					小学校家庭教育学級 中学校家庭教育学級	小学校家庭教育学級 中学校家庭教育学級	小中学校家庭教育学級	小中学校家庭教育学級	小学校家庭教育学級	
		(2)地域の教育力の向上	②地域の教育力の向上	青少年教育推進事業	子どもチャレンジ教室	子どもクラブ	わんぱく教室	子ども絵画教室	ひらおか子ども教室	
					世代間交流	書き初め教室	長浦ジュニアお琴尺八教室	花まる絵画教室 ねがたオープンキャンパス(ねこまる)		
		(3)つながり、支えあう社会教育の充実	①誰もが主体的に学ぶことができる社会教育活動の推進	成人教育推進事業	女性セミナー	園芸講座	男性セミナー	成人絵画教室	わくわく女性倶楽部	
					男性セミナー	単発講座	ながうら遊学塾	地域再発見講座	国際理解セミナー	
					舞台コーディネーター養成講座 単発講座	初心者・シニア向けスマートフォン教室	お正月飾りづくり講習会		ひらおかハッピータイム	
				地域人材育成講座 (テーマ)	高齢者いきがい促進事業	昭和ふれあい教室	平川生活いきいき講座	長浦さわやかスクール	根形ニコニコ教室	ひらおかシニアセミナー
						世代間交流(再掲)	おでかけ高齢者講座			
				②社会教育関係団体の活動への支援	各種行事推進事業	市民会館まつり	公民館まつり	公民館まつり	公民館まつり	文化・スポーツまつり
						市民音楽フェスティバル 芸能文化まつり ロビー展示	ロビー展示	ロビー展示	ロビー展示	ロビー展示
利用者懇談会	利用者懇談会	利用者懇談会	利用者懇談会			利用者懇談会				
③社会教育施設的环境整備	施設管理事業	定期的な安全点検	定期的な安全点検	定期的な安全点検	定期的な安全点検	定期的な安全点検				
			空調機更新工事(2階のみ更新)							

(3)地域のまちづくり施策推進に併せた公民館施設の活用方針について

前回の公民館運営審議会時の説明に対する委員の皆様からの質問・意見一覧

番号	質問・意見など
1	・これまで活動していた市民の利用が、有料イベント利用の拡大に伴い希望どおりの利用が難しくなってしまうのではないか。
2	・移管することで、本来業務が徐々に変わっていってしまうことはないか。 (市民会館、公民館の専門性を重視してもらいたい。)
3	・市長部局において社会教育に関する取組と一体的に推進できる体制を整えると記述されているが、教育委員会で所管する地域住民のための施設であったものが、市長部局へ移管されてしまうことにより、政治的なものに利用されてしまうこともありえるのではないのでしょうか。
4	<p>結論は、国の方針を受け、袖ヶ浦市でも市民会館・公民館が担ってきた「社会教育を通じたまちづくり」と市民部局が実施してきた「市民協働によるまちづくり」の2つの「まちづくり」を統合して、「社会教育と市民協働によるまちづくり」を推進(決定)することとした。</p> <p>それに伴い、施設管理を含めた市民会館、公民館の実務は、教育委員会から市長部局において継続して実施する、ということと思います。</p> <p>目的は、社会教育の中で構築した教育の成果を「市民協働によるまちづくり」に反映させること等とあります。</p> <p>十分な説明、話し合いは今後持つとありますが、2024年に向けて、方針は既に決定されているように思います。</p> <p>それを前提で考えれば、※によれば『社会教育が市長部局に取られて(移管して)しまう、公民館が教育施設では無くなってしまふと諦めるのではなく、また、一旦市長部局に移管したら教育委員会として関与できないと考えるのではなく、むしろ一般行政を教育的に組み替えながら、住民による地域社会の創造と経営を保障することが、公民館が一般行政の中にあっても再発明(再認識)されるように関わりを持ち続けること。</p> <p>公民館が、一般行政へと移管することは、そのためのきっかけになり、そこに教育委員会が深く関わっているという行政の作りができないものか。』とありました。</p> <p>移管後の方向性を示す一つの考え方と思います。</p> <p>移管が前提であれば、移管されるまでの期間を含めて今後なにができるか、また移管が前提となっていないければ、今後の公民館のあり方を、公民館運営審議会としても真剣に考え、学習しなければならぬと思います。</p> <p>市長部局、教育委員会の考えを直接聞き、意見交換ができればと思います。</p> <p>公民館事業は、教育基本法、社会教育法等の規定に定められている社会教育機関です。市長部局に移管されても、社会教育機関としての基本は堅持すべきと個人的には考えます。</p> <p>※「よくわかる公民館のしごと」全国公民館連合会編著 第一法規出版 2022年第3版 296ページから引用</p>
5	1 施設はあるのですから、学習者をサポートできる人材(社会教育主事や経験豊富である人、市民と伴に学ぼうと意欲がある人 等)の配置をお願いしたいと思います。 ※移行時は、公民館経験がある人が多めに配置していただきたい。
6	2 (仮称)コミュニティセンターは、市民の交流の場のみに終わらないように、公民館の要素を多く残すようにしてもらいたい。
7	3 使用については、今の減免制度を維持していただきたい。(しかし、疑問に思うような団体等あるので、そこははっきりさせて。) ※高齢者の国民健康保険の負担率も上がってきているので、高齢者が安心して学習や活動ができるように減免制度を維持してもらいたい。もし市の財政が逼迫しているのであれば、一部減免等でもよいのですが。
8	4 教育委員会の意向が通るように、市長部局と教育委員会が定期的に会議を持つことをお願いしたい。

前回の公民館運営審議会時の説明に対する委員の皆様からの質問・意見一覧

番号	質問・意見など
9	<p>大変重たい決定だと受け止めました。 社会教育は、学校教育と対をなす、教育の崇高な理念を法に掲げています。学校教育は、教員に、相応の免許と教員採用試験を課すことにより、教育の質を担保しています。他方、社会教育は、社会教育主事によりその質を担保しているものと思いますが、袖ヶ浦市教育委員会では、社会教育主事の配置がなく、公民館に配属された職員が、スキルを身に着けていつているのではと思っています。 今回の改編により、市長部局に生涯学習課の一部を移管し、その担当となった職員が社会教育を行っていくことになるのだと思うのですが、特に資格があるというわけではないと思うので、社会教育の質の担保は難しいと思います。社会教育の質の担保を、組織改編により教育委員会が手放していくということで、結局「コミュニティーセンター」という名で貸館業務のみになってしまうのではないかと案じています。</p>
10	<p>① 市民会館・公民館の目的をザクッと「社会教育によるまちづくり」としているが、よくわかりません。今の公民館の事業が社会教育によることなのかであります。教えてほしいです。</p>
11	<p>② 社会教育が行われているとして、その事業をどう検証してきたのかが不明です。教えてほしいです。</p>
12	<p>③ 公民館はまちづくりを目指しているのだろうか。地域の住民・市民が自主的に仲間と学べる環境づくりをしてはいるが、まちづくりという発想の下でやっているのだろうか。サークル活動は、個人の趣味の延長であり、まちづくりといえるのでしょうか。公民館祭りは、イベントとして多くの参加者を集めて盛況だが、これもまちづくりといえるのでしょうか。参加人数は大事とは思いますが、本質は、まちづくりという中身ではないでしょうか。教えてください。</p>
13	<p>④ 公民館の課題として、施設の利用拡大につなげ、市民にとって身近な施設として認知されることとしているが、これが社会教育の普及及びまちづくりとどう結び付くのかがわかりません。どうでしょうか。</p>
14	<p>⑤ 市民協働によるまちづくりでの課題として、アンケートの結果で「コミュニティー」に関する項目の重要度が最も低い、「市民参加」が3番目に低いとあります。市民の関心・意識がこのような状況で、制度や仕組みを整えても、進むとは思えません。昨今、民主主義の危機との警鐘が叫ばれている中、思考や行動が内向き(個人的)になっていることが、問題だと思えます。公民館が存在意義としての教育機関役割を發揮して、市民の関心を高め、意識を強く持つことを、進める(教育する)必要があるのではないのでしょうか。</p>
15	<p>⑥ 自治会町内会は、民主主義教育の身近な学校であると聞いたことがあります。その自治会で加入率が低下(おそらく50%を下回っているのでは?)していることから見ても、教育機関とし重く受け止める必要があるのではないのでしょうか。社会教育のみならず、学校教育においても危惧を感じます。日本の学校は、民主主義教育に消極的だとの声が以前よりあります。この付けが回ってきているのかもしれませんが、これからどうしましょうか。</p>
16	<p>⑦ 市民協働とは、「市民、市民活動団体、事業者及び市が、お互いの立場を理解し、不特定かつ多数のものとの利益の増進を図るため、共通の目的に向かって対等の立場で努力しその成果と責任を共有しあう関係」と言われています。究極の目的は、世界中の人が、幸せであることです。市民協働の考えは、素晴らしいと思います。民主主義の下で、その構成員である個人が、市民協働を理解し、推し進めることが求められていると思いますが、その点でも、教育(社会教育、学校教育)による個人の認識形成が大事だと思いますが、いかがでしょうか。</p>
17	<p>⑧ 市民協働、まちづくりに対する袖ヶ浦市行政の重要度は如何なものでしょう。(私は最重要事項だと認識しますが)今回の教育委員会公民館を巻き込んだ改革(?)の本気度に期待します。</p>

前回の公民館運営審議会時の説明に対する委員の皆様からの質問・意見一覧

番号	質問・意見など
18	<p>資料を拝見し、いくつか気になった事があるので、書かせていただきます。 公民館の現状及び課題（私が感じた事です） 1、施設の劣化による老朽化（雨もりがしたり・・・） 2、音響設備が不十分 3、コロナ禍の中での利用者数の減少 私は、これまで公民館は、職員の皆様や色々な方々の御苦勞により、地域活動や、時には避難場所として、幅広い役割を担っていただいていることに感謝しております。 ただ、その中で不思議に思ったのは、なぜ改善できないのだろうか、という事です。1、2については、費用がかかるからです。 しかし、避難場所でありながら、万一、劣化等による事故が起きたら、どうするのか、音響設備についても、やはり公民館として、いつなん時でも、きちんと使える物があるべきではないか・・・。 どうしたら費用を捻出できるか・・・？ 公民館は、これまでサークル登録をしている団体は、使用料をとらないで利用でき、とても有難く思っています。これからも続けてほしいです。 私は（的外れかもしれませんが）、以前から思っていたのですが、大きな団体というか会社、企業等のイベントなどで、公民館を有料で、その日だけ貸し、財源の一部に充てる。 しかしながら、公民館の維持、修理等、多額の費用は、やはり市の財政から捻出しなければならぬと思います。 3については、今年5月頃から、コロナの対応が5類になるようです。高齢者の方はもちろん、子供達、幅広い年齢の方々が、少しずつ安心して参加できる内容の取り組み方を考えていく。 今回、移管する事により、上記の件が良くなるようならそれも必要なのかもしれませんが。</p>
19	<p>1. 現在は登録団体は減免を受け無料で施設を利用しているが、移管により有料になるということはないのか。</p>
20	<p>2. 市長部局に移管されることで、市の施策等が優先されるイメージをもつが、市民の活動が制限されることはないのか。</p>
21	<p>3. 市民協働によるまちづくりは言うはやすし、行うは難しというイメージがあるが、まちづくり協議会事務所への期待と具体像及び移管前と移管後の予算はどの程度変化するのか。</p>
22	<p>小5の孫(男子)に学校で今一番楽しいと感じている事は何か？と聞きましたら家庭科の授業、と返ってきました。内容は？という、1回目は「日本茶の入れ方」を習ったといい、2回目は「御飯を炊いて、油揚げとネギの味噌汁」を作ったといい、各々おいしかったそうです。御飯を炊く火加減も詳細に教えてくれました。「日本茶を急須を使って入れる授業」とは時代の流れを感じさせませんか？防災の事などを考えると子ども達の力の大きさは計り知れないものがあり、学校教育との連携は無視できません。 市長部局に移管する事に反対はしませんが、生涯学習活動、地域活動を踏まえた上、是非、社会教育主事の資格を持つ教員(教師)の登用は、大事にして欲しいと思います。 (質問ではなく、要望です。)</p>
23	<p>①コミュニティ機能と公民館機能を有する施設となった場合、有料カルチャースクールなどの貸し出しが始まる事を考えると施設利用する市民が今までのように予約がとれず不利益を受ける事はありませんか。例えば、利用抽選で予約が決まる事も不公平が生じるように思われます。</p>
24	<p>②令和6年4月1日移管予定との事ですが、それまでの一年間、翌年度事業の準備として公民館を利用した協働事業についてどのような事を考えていきますか。 例えば、市民協働推進課で担当している「国際交流」や「男女共同参画社会」などとの「コラボ」等。</p>

(3)地域のまちづくり施策推進に併せた公民館施設の活用方針について

【追加資料】

前回の公民館運営審議会時の説明に対する委員の皆様からの質問・意見及び市からの回答一覧

NO	質問・意見など	市からの回答
1	・これまで活動していた市民の利用が、有料イベント利用の拡大に伴い希望どおりの利用が難しくなってしまうのではないか。	移管後も社会教育の振興は重要な目的でありますので、施設の貸出しにあたってその目的が十分に達せられるようにします。
2	・移管することで、本来業務が徐々に変わってってしまうことはないか。 (市民会館、公民館の専門性を重視してもらいたい。)	従来どおりの社会教育事業が行えるよう、当該事業を担う組織の設置や社会教育主事などの配置に努めてまいります。
3	・市長部局において社会教育に関する取組と一体的に推進できる体制を整えると記述されているが、教育委員会で所管する地域住民のための施設であったものが、市長部局へ移管されてしまうことにより、政治的なものに利用されてしまうこともありえるのではないのでしょうか。	市民会館・公民館の市長部局への移管は、社会教育によるまちづくりと市民協働によるまちづくりを一体で推進するためのものであることから、移管後も地域住民のための施設であることには変わりありません。政治的な中立を守りつつ、従来通りの社会教育事業が行えるよう配慮してまいります。なお、選挙期間中の選挙活動を除いて、市政報告会などの政治的利用は禁止されるものではありません。
4	<p>結論は、国の方針を受け、袖ヶ浦市でも市民会館・公民館が担ってきた「社会教育を通じたまちづくり」と市民部局が実施してきた「市民協働によるまちづくり」の2つの「まちづくり」を統合して、「社会教育と市民協働によるまちづくり」を推進(決定)することとした。</p> <p>それに伴い、施設管理を含めた市民会館、公民館の実務は、教育委員会から市長部局において継続して実施する、ということと思います。</p> <p>目的は、社会教育の中で構築した教育の成果を「市民協働によるまちづくり」に反映させること等とあります。</p> <p>十分な説明、話し合いは今後持つとありますが、2024年に向けて、方針は既に決定されているように思います。</p> <p>それを前提で考えれば、※によれば『社会教育が市長部局に取られて(移管して)しまう、公民館が教育施設では無くなってしまふと諦めるのではなく、また、一旦市長部局に移管したら教育委員会として関与できないと考えるのではなく、むしろ一般行政を教育的に組み替えながら、住民による地域社会の創造と経営を保障することが、公民館が一般行政の中にあっても再発明(再認識)されるように関わりを持ち続けること。</p> <p>公民館が、一般行政へと移管することは、そのためのきっかけになり、そこに教育委員会が深く関わっているという行政の作りができないものか。』とありました。</p> <p>移管後の方向性を示す一つの考え方と思います。</p> <p>移管が前提であれば、移管されるまでの期間を含めて今後なにができるか、また移管が前提となっていないければ、今後の公民館のあり方を、公民館運営審議会としても真剣に考え、学習しなければならぬと思います。</p> <p>市長部局、教育委員会の考えを直接聞き、意見交換ができればと思います。</p> <p>公民館事業は、教育基本法、社会教育法等の規定に定められている社会教育機関です。市長部局に移管されても、社会教育機関としての基本は堅持すべきと個人的には考えます。</p> <p>※「よくわかる公民館のしごと」全国公民館連合会編著 第一法規出版 2022年第3版 296ページから引用</p>	<p>現在、令和6年4月1日から市民会館・公民館を市長部局に移管する方向で進めておりますが、従来の社会教育事業を行いながら、市民協働によるまちづくりを推進できるよう、今後も公民館運営審議会委員の皆様はもとより、社会教育推進員や利用者懇談会など利用者の方々から意見聴取する機会をつくるとともに、公民館運営審議会において、市長部局職員との意見共有を図り、より良い社会教育機関としてのあり方を検討してまいります。</p>
5	1 施設はあるのですから、学習者をサポートできる人材(社会教育主事や経験豊富である人、市民と共に学ぼうと意欲がある人 等)の配置をお願いしたいと思います。 ※移行時は、公民館経験がある人が多めに配置していただきたい。	NO2の回答と同様です。
6	2 (仮称)コミュニティセンターは、市民の交流の場のように終わらないように、公民館の要素を多く残すようにしてもらいたい。	NO3の回答と同様です。
7	3 使用については、今の減免制度を維持していただきたい。(しかし、疑問に思うような団体等あるので、そこははっきりさせて。) ※高齢者の国民健康保険の負担率も上がってきているので、高齢者が安心して学習や活動ができるように減免制度を維持してもらいたい。もし市の財政が逼迫しているのであれば、一部減免等でもよいのですが。	市民会館・公民館の使用料や減免制度、利用の方法などは、これまで同様に利用が出来るようにしていく予定です。
8	4 教育委員会の意向が通るように、市長部局と教育委員会が定期的に会議を持つことをお願いしたい。	社会教育事業においては、家庭教育学級をはじめとして教育委員会との連携が不可欠な事業もあるため、教育委員会の会議に社会教育担当職員が出席し、定期的に報告や意見交換などが行えるようにしていく予定です。

前回の公民館運営審議会時の説明に対する委員の皆様からの質問・意見及び市からの回答一覧

NO	質問・意見など	市からの回答
9	<p>大変重たい決定だと受け止めました。</p> <p>社会教育は、学校教育と対をなす、教育の崇高な理念を法に掲げています。学校教育は、教員に、相応の免許と教員採用試験を課すことにより、教育の質を担保しています。他方、社会教育は、社会教育主事によりその質を担保しているものと思いますが、袖ヶ浦市教育委員会では、社会教育主事の配置がなく、公民館に配属された職員が、スキルを身に着けていっているのではと思っています。</p> <p>今回の改編により、市長部局に生涯学習課の一部を移管し、その担当となった職員が社会教育を行っていくことになるのだと思いますが、特に資格があるというわけではないと思うので、社会教育の質の担保は難しいと思います。社会教育の質の担保を、組織改編により教育委員会が手放していくということで、結局「コミュニティーセンター」という名で貸館業務のみになってしまうのではないかと案じています。</p>	NO2・3の回答と同様です。
10	① 市民会館・公民館の目的をザクッと「社会教育によるまちづくり」としているが、よくわかりません。今の公民館の事業が社会教育によることなのかであります。教えてください。	<p>社会教育法第20条の公民館の「目的」を達成するために、同法第22条の「公民館の事業」を実施してきたことから、公民館の事業は社会教育によることであると認識しております。</p> <p>また、社会教育の目的の一つに、「人と人をつなぎ仲間づくりをおこなう」というものがあります。社会教育を通じて、人のつながりが広がっていくことで、まちづくりにつながるという考えから、「社会教育によるまちづくり」という表現をしております。</p>
11	② 社会教育が行われているとして、その事業をどう検証してきたのかが不明です。教えてください。	社会教育委員会議や公民館運営審議会において、各事業の実施結果や成果・課題を報告し、ご意見をいただくとともに、教育委員会では、教育委員会施策における各事業の取組状況や指標に対する達成度を点検・評価しています。
12	③ 公民館はまちづくりを目指しているのだろうか。地域の住民・市民が自主的に仲間と学べる環境づくりをしてはいるが、まちづくりという発想の下でやっているのだろうか。サークル活動は、個人の趣味の延長であり、まちづくりといえるのでしょうか。公民館祭りは、イベントとして多くの参加者を集めて盛況だが、これもまちづくりといえるでしょうか。参加人数は大事とは思いますが、本質は、まちづくりという中身ではないでしょうか。教えてください。	公民館が目指しているのは、直接的なまちづくりではなく、No.10で回答させていただいたように、社会教育を通じた仲間づくりをしていく中で、最終的に「まちづくり」につながるというのが基本的な考えです。そのためには、まず公民館という施設をより多くの人に知ってもらい、足を運んでもらうことで身近な施設として認知してもらうことが第一であると考えています。
13	④ 公民館の課題として、施設の利用拡大につなげ、市民にとって身近な施設として認知されることとしているが、これが社会教育の普及及びまちづくりとどう結び付くのかがわかりません。どうでしょうか。	
14	⑤ 市民協働によるまちづくりでの課題として、アンケートの結果で「コミュニティー」に関する項目の重要度が最も低い、「市民参加」が3番目に低いとあります。市民の関心・意識がこのような状況で、制度や仕組みを整えても、進むとは思えません。昨今、民主主義の危機との警鐘が叫ばれている中、思考や行動が内向き(個人的)になっていることが、問題だと思います。公民館が存在意義としての教育機関役割を發揮して、市民の関心を高め、意識を強く持つことを、進める(教育する)必要があるのではないのでしょうか。	これまで公民館は、市民の関心を高め、意識を持っていただくため講座等の主催事業を実施してまいりました。移管後もその考えに変わりはありません。
15	⑥ 自治会町内会は、民主主義教育の身近な学校であると聞いたことがあります。その自治会で加入率が低下(おそらく50%を下回っているのでは?)していることから見ても、教育機関とし重く受け止める必要があるのではないのでしょうか。社会教育のみならず、学校教育においても危惧を感じます。日本の学校は、民主主義教育に消極的だとの声が以前よりあります。この付けが回ってきているのかもしれませんが、これからどうしましょうか。	地域が抱えている様々な課題をどのように解決するかという話し合いの場で決めていく環境づくりがこれからは重要になってくるものと考えます。
16	⑦ 市民協働とは、「市民、市民活動団体、事業者及び市が、お互いの立場を理解し、不特定かつ多数のものの利益の増進を図るため、共通の目的に向かって対等の立場で努力しその成果と責任を共有しあう関係」と言われています。究極の目的は、世界中の人が、幸せであることです。市民協働の考えは、素晴らしいと思います。民主主義の下で、その構成員である個人が、市民協働を理解し、推し進めることが求められていると思いますが、その点でも、教育(社会教育、学校教育)による個人の認識形成が大事だと思いますが、いかがでしょうか。	お見込みのとおりです。
17	⑧ 市民協働、まちづくりに対する袖ヶ浦市行政の重要度は如何なものでしょう。(私は最重要事項だと認識しますが)今回の教育委員会公民館を巻き込んでの改革(?)の本気度に期待します。	※ ご意見

前回の公民館運営審議会時の説明に対する委員の皆様からの質問・意見及び市からの回答一覧

NO	質問・意見など	市からの回答
18	<p>資料を拝見し、いくつか気になった事があるので、書かせていただきます。 公民館の現状及び課題（私が感じた事です）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、施設の劣化による老朽化（雨もりがしたり・・・） 2、音響設備が不十分 3、コロナ禍の中での利用者数の減少 <p>私は、これまで公民館は、職員の皆様や色々な方々の御苦労により、地域活動や、時には避難場所として、幅広い役割を担っていただいていることに感謝しております。 ただ、その中で不思議に思ったのは、なぜ改善できないのだろうか、という事です。1、2については、費用がかかるからです。 しかし、避難場所でありながら、万一、劣化等による事故が起きたら、どうするのか、音響設備についても、やはり公民館として、いつなん時でも、きちんと使える物があるべきではないか・・・。 どうしたら費用を捻出できるか・・・？ 公民館は、これまでサークル登録をしている団体は、使用料をとらないで利用でき、とても有難く思っています。これからも続けてほしいです。 私は（的外れかもしれませんが）、以前から思っていたのですが、大きな団体というか会社、企業等のイベントなどで、公民館を有料で、その日だけ貸し、財源の一部に充てる。 しかしながら、公民館の維持、修理等、多額の費用は、やはり市の財政から捻出しなければならないと思います。 3については、今年5月頃から、コロナの対応が5類になるようです。高齢者の方はもちろん、子供達、幅広い年齢の方々が、少しずつ安心して参加できる内容の取り組み方を考えていく。</p> <p>今回、移管する事により、上記の件が良くなるようならそれも必要なのかもしれない。</p>	<p>市民会館・公民館の使用料や減免制度、利用の方法などは、これまで同様に利用が出来るようになってまいります。また、引き続き当該施設の使用料を財源の一部とし、事故等が起きる事のないよう、必要な維持修繕に適宜対応するとともに、施設の改修、大規模な修繕については、計画的に行うよう検討してまいります。</p>
19	<p>1. 現在は登録団体は減免を受け無料で施設を利用しているが、移管により有料になるということはないのか。</p>	<p>NO7の回答と同様です。</p>
20	<p>2. 市長部局に移管されることで、市の施策等が優先されるイメージをもつが、市民の活動が制限されることはないのか。</p>	<p>公民館は、これまで社会教育の拠点であり、市民交流の場でもありました。今回の研究・検討過程において、公民館の役割である社会教育の拠点に加え、まちづくりの拠点・市民協働の拠点としての役割を加味していこうというものであり、社会教育の拠点を廃止しようとするものではありません。今後も社会教育事業を担う組織は維持し、社会教育の拠点としての側面をもった施設として運用することが重要であると考え、市民の活動が制限されることのないよう市長部局とともに取り組んでまいります。</p>
21	<p>3. 市民協働によるまちづくりは言うはやすし、行うは難しというイメージがあるが、まちづくり協議会事務所への期待と具体像及び移管前と移管後の予算はどの程度変化するのか。</p>	<p>まちづくり協議会については地区ごとに設立され、それぞれ地域の課題解決に向けて取り組んでいただくことを期待しています。現在は長浦地区のみ設立されていますが、今後各地区に設立に向けた意見交換等を行ってまいります。 また、公民館移管後における予算については今後調整する内容ですが、公民館に関する予算はこれまでと変わらぬよう調整してまいりたいと考えております。</p>
22	<p>小5の孫(男子)に学校で今一番楽しいと感じている事は何か？と聞きましたら家庭科の授業、と返ってきました。内容は？という、1回目は「日本茶の入れ方」を習ったといい、2回目は「御飯を炊いて、油揚げとネギの味噌汁」を作ったといい、各々おいしかったそうです。御飯を炊く火加減も詳細に教えてくれました。「日本茶を急須を使って入れる授業」とは時代の流れを感じさせませんか？防災の事などを考えると子ども達の力の大きさは計り知れないものがあり、学校教育との連携は無視できません。 市長部局に移管する事に反対はしませんが、生涯学習活動、地域活動を踏まえた上、是非、社会教育主事の資格を持つ教員(教師)の登用は、大事にして欲しいと思います。 (質問ではなく、要望です。)</p>	<p>社会教育を行うにあたり、学校教育との連携は必要不可欠であり、今後も継続していかなければならないと考えております。また、社会教育主事の資格を持つ職員の配置に努めてまいります。</p>
23	<p>①コミュニティ機能と公民館機能を有する施設となった場合、有料カルチャースクールなどの貸し出しが始まる事を考えると施設利用する市民が今までのように予約がとれず不利益を受ける事はありますか。例えば、利用抽選で予約が決まる事も不公平が生じるように思われます。</p>	<p>NO1の回答と同様です。</p>
24	<p>②令和6年4月1日移管予定との事ですが、それまでの一年間、翌年度事業の準備として公民館を利用した協働事業についてどのような事を考えていきますか。 例えば、市民協働推進課で担当している「国際交流」や「男女共同参画社会」などとの「コラボ」等。</p>	<p>これまで公民館を会場とした協働事業は、今後もそれまでと変わらず公民館を利用することができま</p>